

「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
結果の概要



富山市教育委員会

目 次

I	本調査の目的	1
II	実施状況	1
III	結果の概況	
1	実技に関する調査結果	2
2	体格に関する調査結果	4
3	児童・生徒質問紙調査の結果 小学校	5
	児童・生徒質問紙調査の結果 中学校	9
4	学校質問紙調査の結果 小学校	13
	学校質問紙調査の結果 中学校	16
IV	体力・運動能力調査 全国・県との経年比較	19
V	結果とその考察	29
VI	今後の取り組み	31

「令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の概要について

富山市教育委員会

I 本調査の目的

- 1 子どもの体力が低下している状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 2 市教育委員会が、全国的な状況との関係において、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取り組みを通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 3 各学校が、自校の子どもの体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導等の改善に役立てる。

II 実施状況

- 1 実施期間 令和3年4月から令和3年7月末までの期間
- 2 実施学校及び、児童生徒数（児童生徒数は、体力合計点標本数とする。）
（原則として、小学校5年生全児童、中学校2年生全生徒）

小学校第5学年			中学校第2学年		
実施学校数	実施児童数		実施学校数	実施生徒数	
65校 1分校	男子	1,582人	26校 1分校	男子	1,357人
	女子	1,343人		女子	1,437人
	計	2,925人		計	2,794人

※全国実施児童生徒数

小学校 829,889人 中学校 794,858人

3 調査内容

(1) 実技に関する調査 8種目

	実施種目	必要な力	測定
1	握力	筋力	左右握力の平均値
2	上体起こし	筋力 筋持久力	30秒間に上体を起こした回数
3	長座体前屈	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離
4	反復横とび	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数
5	20mシャトルラン 持久走	全身持久力 長距離走能力	・20mシャトルラン:20m走行の折り返し回数 ・持久走:男子1500m、女子1000mの走行時間 ※ どちらかの1種目を選択。両方実施した場合は、得点の高い方で総合評価する
6	50m走	走力	50mの疾走時間
7	立ち幅とび	跳力	両脚で前方へ跳躍した直線距離
8	ソフトボール投げ (小学校)	投力	小学校:ソフトボールを遠投した距離 中学校:ハンドボールを遠投した距離
	ハンドボール投げ (中学校)		
	体力合計点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して、総和した体力テスト合計得点	

(2) 体格調査

身長、体重に関する調査

(3) 質問紙調査（児童生徒、学校）

運動習慣、生活習慣等に関する質問

4 調査結果の取り扱い

平成22年度～24年度は悉皆ではなく、抽出調査として実施されていた。平成25年度より小学校5年生、中学校2年生の全児童生徒を対象とした悉皆調査となった。現状に即した体力向上に努めるため、調査結果を公表する。

Ⅲ 結果の概況

1 実技に関する調査結果

(1) 種目別平均値

- ・市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値である。
- ・体力合計点は、各種目の記録を10点満点に換算し、8種目を合計した数値である。

凡例	◎：全国・県平均をともに上回る。(同等を含む)
	○：全国平均を上回るが県平均を下回る。(同等を含む)
	▲：全国平均を下回るが県平均を上回る。(同等を含む)
	×：全国・県平均をともに下回る。

【小学校】

		小学校5年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	○ 16.24	○ 19.01	▲ 33.10	○ 42.74	○ 49.57	× 9.50	○ 155.72	○ 21.06	○ 53.42
	富山県	16.41	19.07	32.76	43.16	51.53	9.49	155.72	21.71	53.88
	全国	16.22	18.90	33.48	40.35	46.83	9.45	151.41	20.58	52.52

		小学校5年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	× 16.03	× 18.07	▲ 37.78	○ 41.07	○ 39.68	× 9.66	○ 150.66	○ 14.20	○ 55.98
	富山県	16.34	18.23	37.27	41.59	42.05	9.63	150.89	14.40	56.47
	全国	16.09	18.08	37.90	38.72	38.15	9.64	145.18	13.30	54.64

(全体の傾向)

- ・男子は、長座体前屈、50m走以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・女子は、反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げの4種目で、全国平均を上回っているが、握力、上体起こし、50m走で全国・県平均を下回っており、筋力、筋持久力、走力に課題が見られる。
- ・体力合計点は、男女ともに全国平均は上回っているが、県平均を下回っている。

【中学校】

		中学校2年生【男子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	× 28.77	◎ 26.30	○ 44.41	○ 51.41	○ 80.96	▲ 8.04	○ 200.04	○ 20.62	◎ 42.03
	富山県	28.92	25.77	44.73	51.52	82.72	8.07	200.88	20.90	42.03
	全国	28.80	25.99	43.67	51.19	79.88	8.01	196.36	20.31	41.18

		中学校2年生【女子】								
平均値	種目	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
		(kg)	(回)	(cm)	(回)	(回)	(秒)	(cm)	(m)	(点)
	富山市	× 22.85	× 21.65	× 45.23	× 45.90	○ 55.00	◎ 8.85	× 167.68	○ 12.76	× 48.13
	富山県	23.17	21.84	46.08	46.28	56.67	8.90	170.71	13.01	48.92
	全国	23.43	22.32	46.20	46.25	54.24	8.88	168.15	12.72	48.56

(全体の傾向)

- ・男子は、握力、50m走以外の6種目で、全国平均を上回っており、概ね良好である。
- ・女子は、50m走で全国・県平均をともに上回っているが、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とびで全国・県平均を下回っており、筋力、筋持久力、柔軟性、敏捷性、跳力に課題が見られる。なお、小学5年であったH30の同調査においては、握力、上体起こし、50m走以外の5種目が全国平均を上回り、概ね良好だったことから、全国と比較して低下傾向が見られる。
- ・体力合計点は、男子は全国を上回っているが、女子は全国・県平均をともに下回っている。

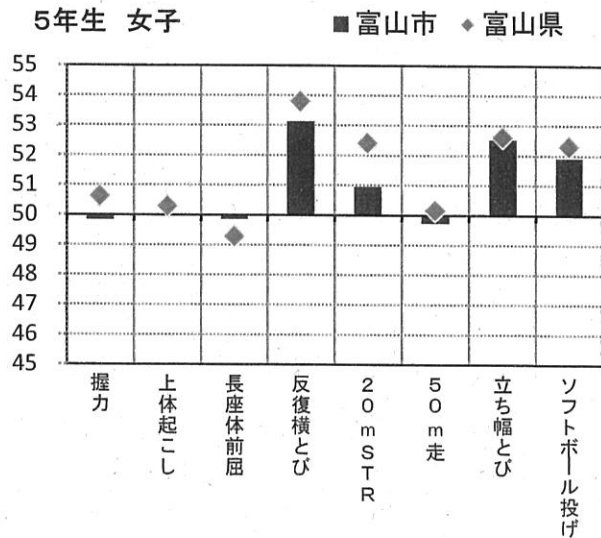
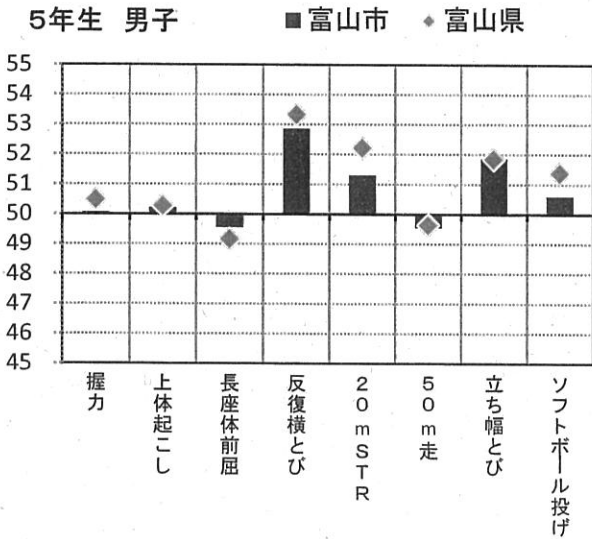
(2) Tスコアを用いた分析

Tスコアとは、全国平均を50としたときの本市平均の偏差値である。

$$Tスコア = \frac{(富山市平均値) - (全国平均値)}{(全国標準偏差)} \times 10 + 50$$

※ 各種目の平均値は小数第3位で四捨五入しているため、富山市平均値と全国平均値が同数であっても、Tスコアが50にならない場合がある。

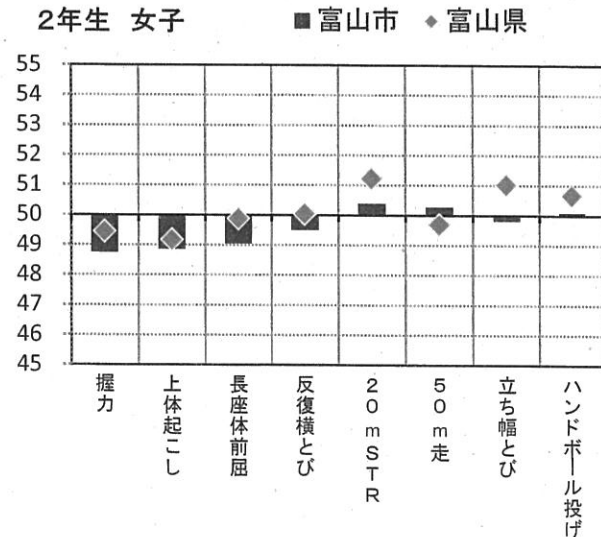
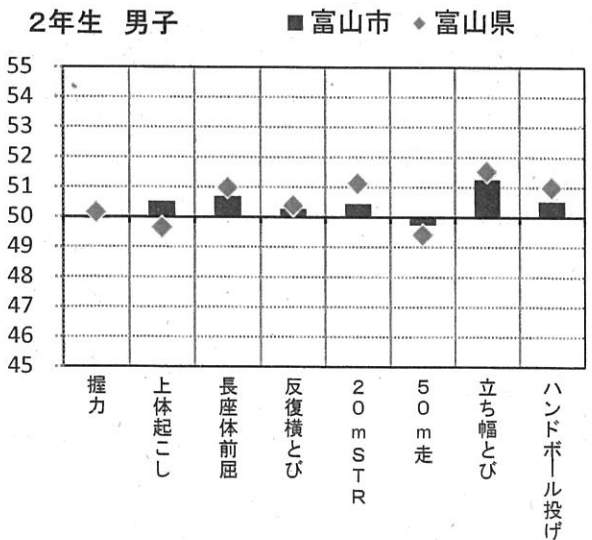
【小学校】



長座体前屈、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。特に、敏捷性と跳力が優れているが、柔軟性と走力にやや課題が見られる。

反復横とび、20mシャトルラン、立ち幅とび、ソフトボール投げの4種目において、全国ポイントを上回っている。握力、上体起こし、長座体前屈、50m走において、全国平均を下回っており、筋力、筋持久力、柔軟性、走力にやや課題がある。

【中学校】



握力、50m走は、全国ポイントを下回っているが、それ以外の種目は、全国ポイントを上回っている。敏捷性と跳力が優れているが、筋力、走力にやや課題が見られる。

20mシャトルラン、50m走、ハンドボール投げでは全国ポイントを上回っているが、それ以外の種目は全国ポイントを下回っている。筋力、筋持久力、柔軟性、敏捷性、跳力に課題が見られる。

2 体格に関する調査結果

※ 市・県・全国の数値は、全て公立学校の数値(平均値)である。

【小学校】

小学5年生 男子			小学5年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	139.69	35.26	富山市	141.48	35.33
富山県	139.74	35.39	富山県	141.64	35.45
全国	139.29	35.08	全国	140.90	34.90

- ・身長平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。
- ・体重平均値は、全国平均に比べて、男女ともに高い。

【中学校】

中学2年生 男子			中学2年生 女子		
	身長 (cm)	体重 (kg)		身長 (cm)	体重 (kg)
富山市	161.54	50.62	富山市	155.36	46.95
富山県	161.46	50.41	富山県	155.47	47.29
全国	160.62	49.70	全国	154.90	47.01

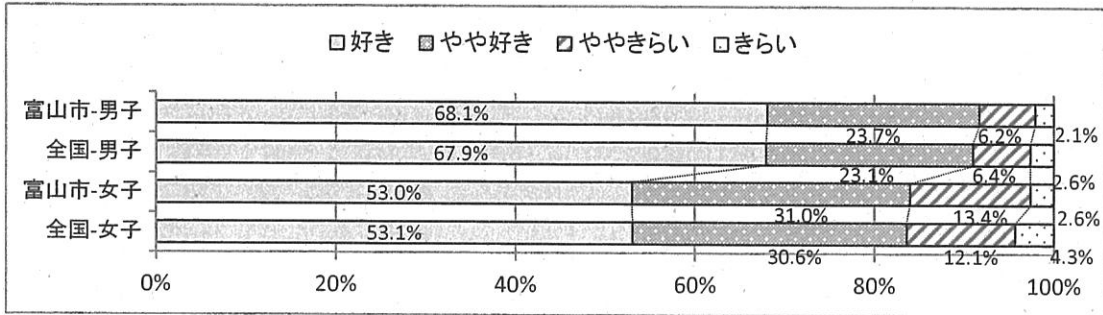
- ・身長平均値は、全国に比べて、男女ともに高い。
- ・体重平均値は、全国に比べて、男子は高く、女子は低い。

3 児童・生徒質問紙調査の結果（全質問の中から抽出）

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

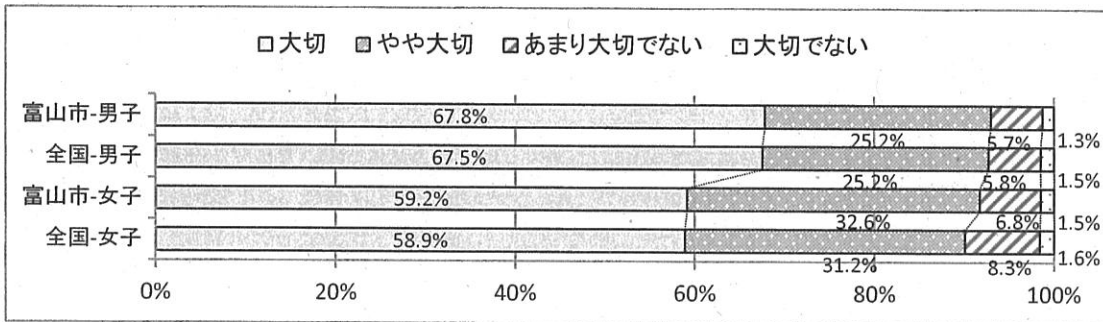
【小学校】

Q1. 運動が好き



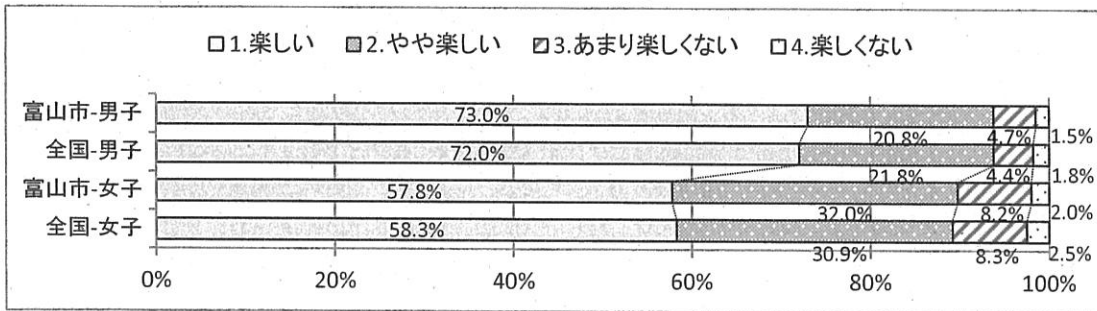
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q2. 運動は大切



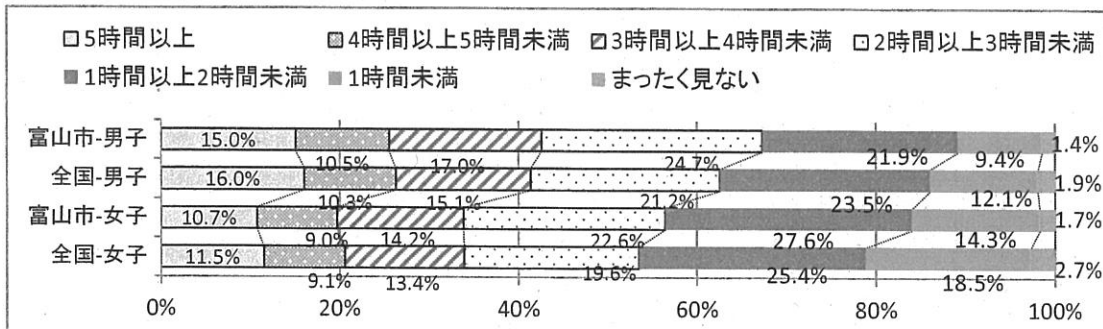
「運動は大切」「やや大切」と答えた児童の割合は、全国に比べて男子はほぼ同じだが、女子はやや高い。

Q3. 体育の授業は楽しい



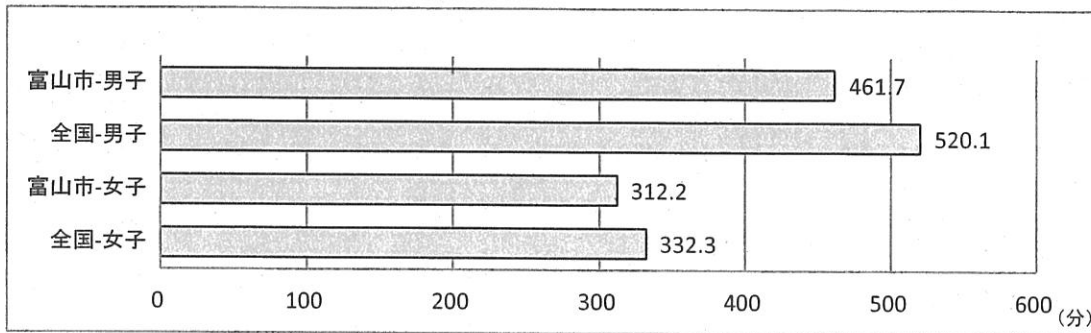
「体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともにほぼ同じである。

Q4. テレビやゲーム、スマートフォンの視聴時間



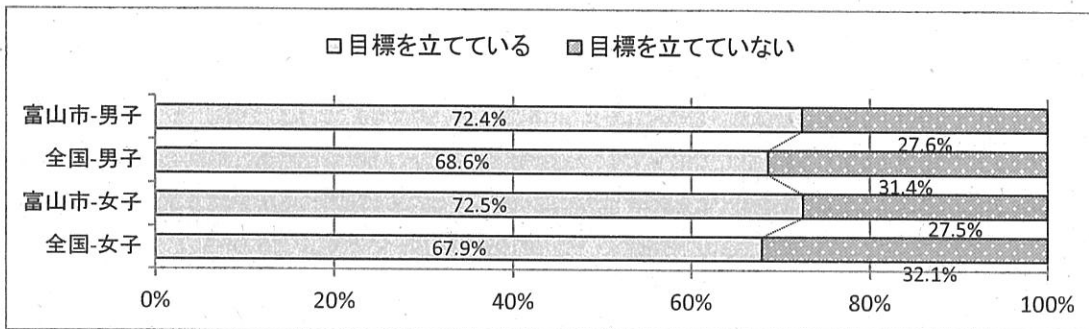
視聴時間が3時間未満の児童の割合は、全国に比べて男子はやや低く、女子は同じである。

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:体育の授業以外)



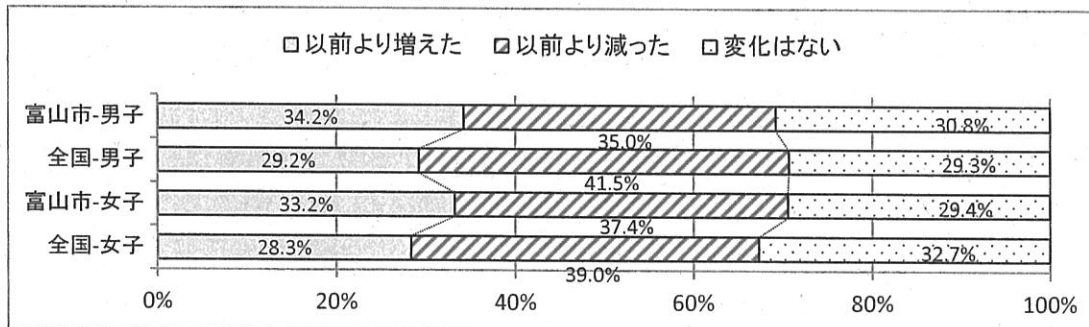
「1週間の総運動時間」は、全国に比べて男女ともに少ない。

Q6. 体力の向上目標



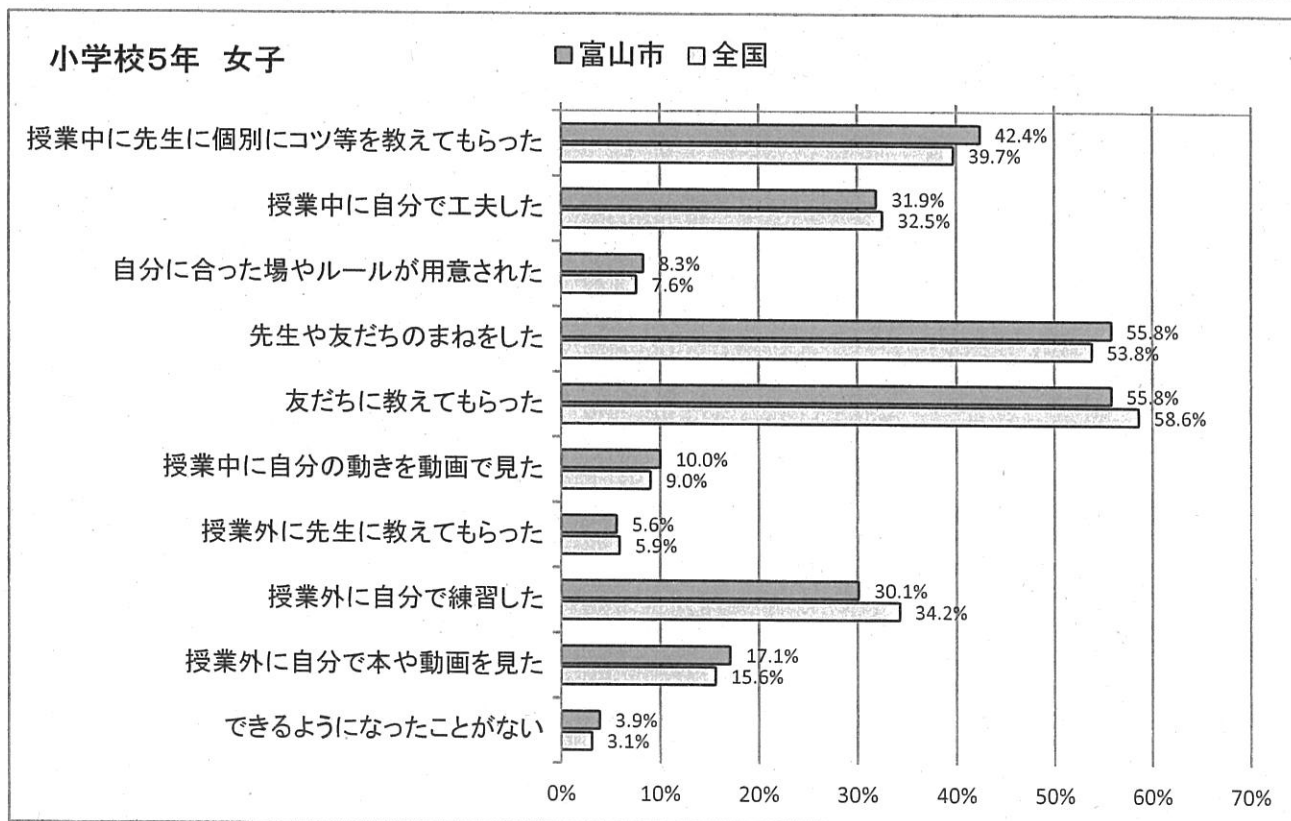
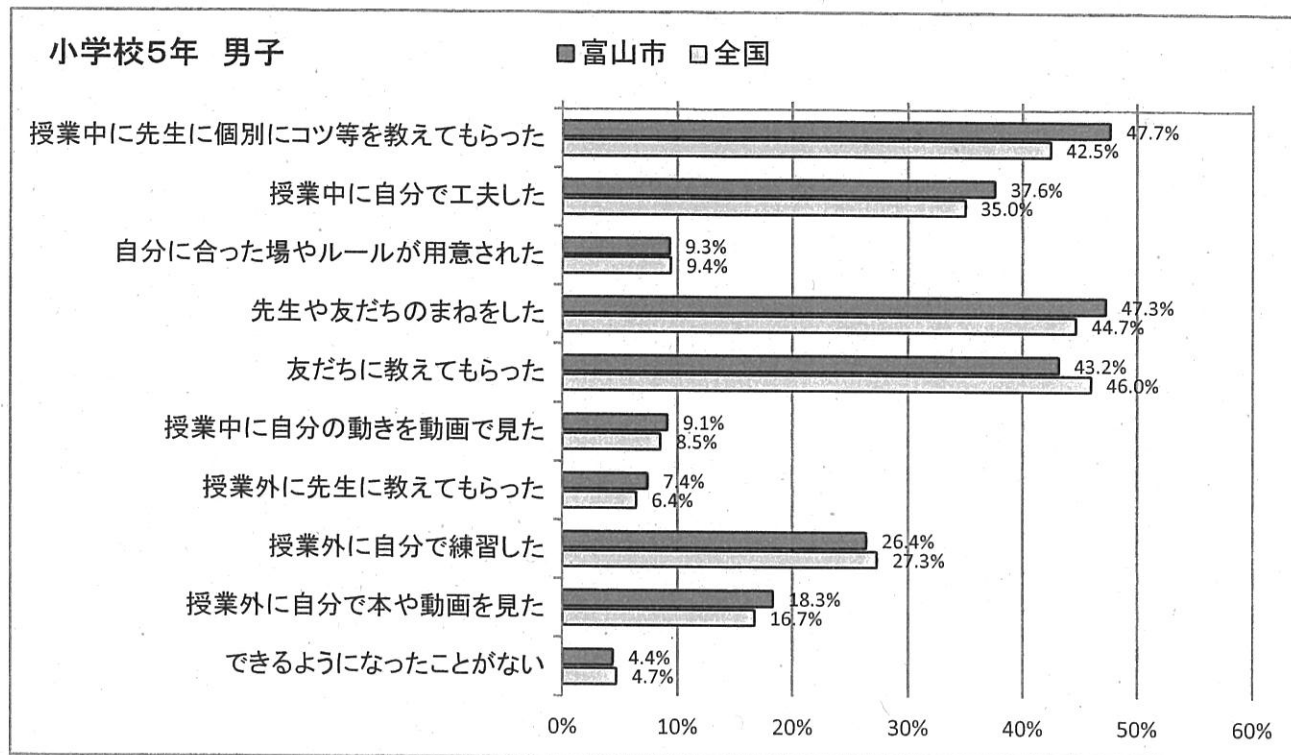
「体力の向上目標を立てている」と答えた児童の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q7. コロナ前と比べた運動やスポーツをする時間



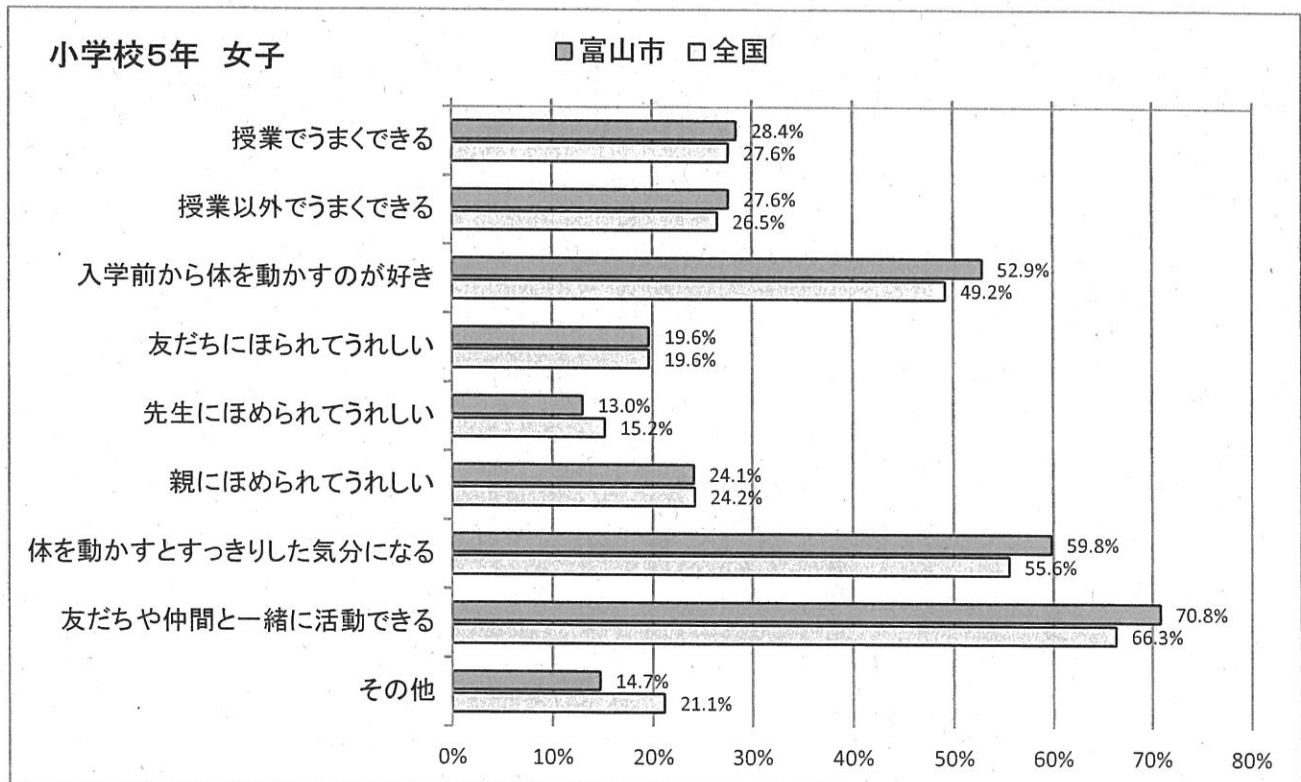
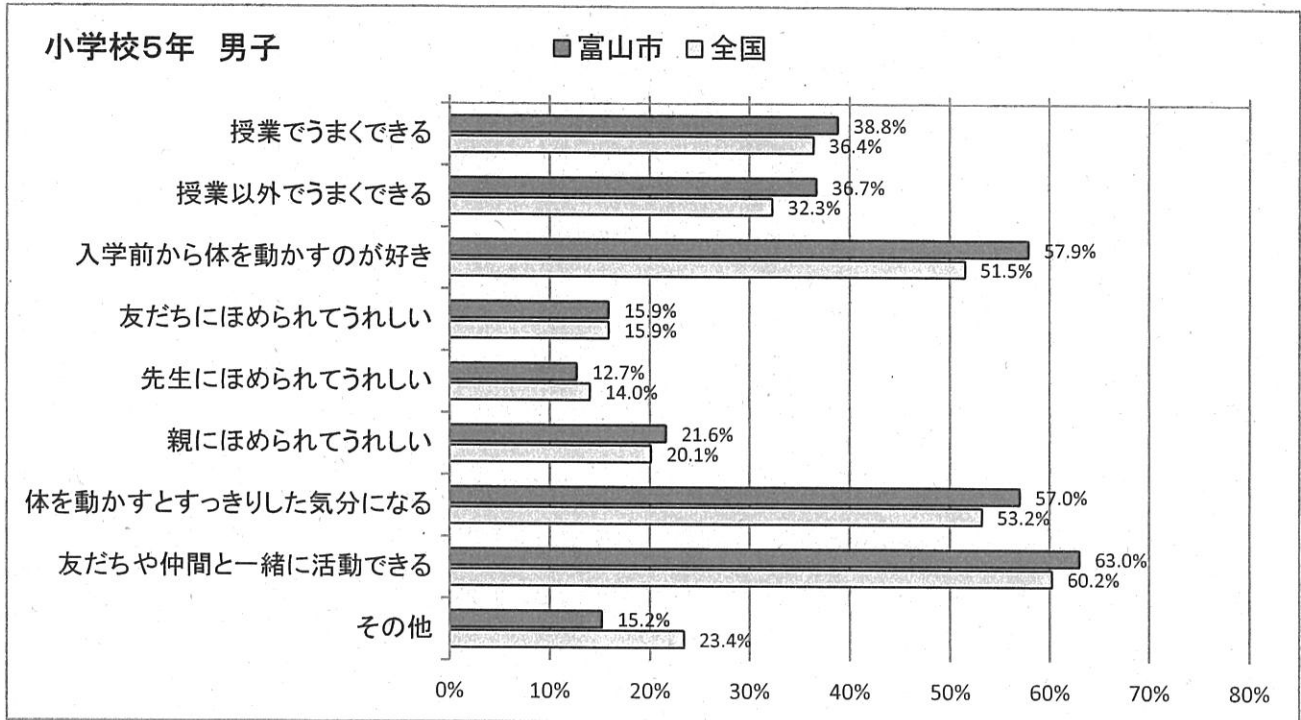
コロナ前と比べた運動やスポーツをする時間が増えたと回答している児童の割合は、全国に比べて男女とも高い。

Q8. できないことができるようになったきっかけ（※複数回答）



できないことができるようになったきっかけとして、回答率の1位の項目は、男子は「授業中に先生に個別にコツ等を教えてもらった」で、女子は「先生や友だちのまねをした」と「友だちに教えてもらった」である。「授業外に自分で練習した」割合は、男子が26.4%、女子が30.1%であり、全国に比べると男女ともにやや低い。

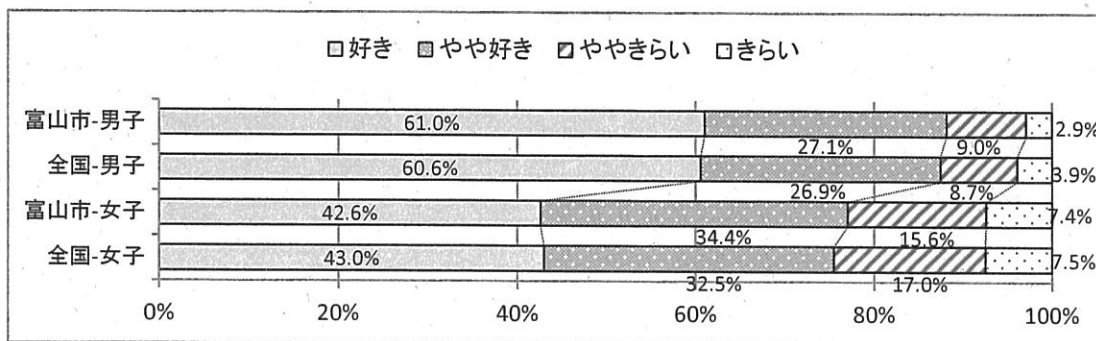
Q. 9 運動やスポーツが楽しいと感じたとき(※複数回答)



運動やスポーツが楽しいと感じたときとして、「友だちや仲間と一緒に活動できる」の割合が、男女ともに一番高く、全国の割合より男女ともに高い。次いで割合が多い項目は男子は2位が「入学前から体を動かすのが好き」、3位が「体を動かすとすっきりした気分になる」であり、女子はこの2つの項目の順位が入れ替わるものの、上位を占めており共通した結果となっている。「先生にほめられてうれしい」の割合は男女ともに全国の割合を下回っている。

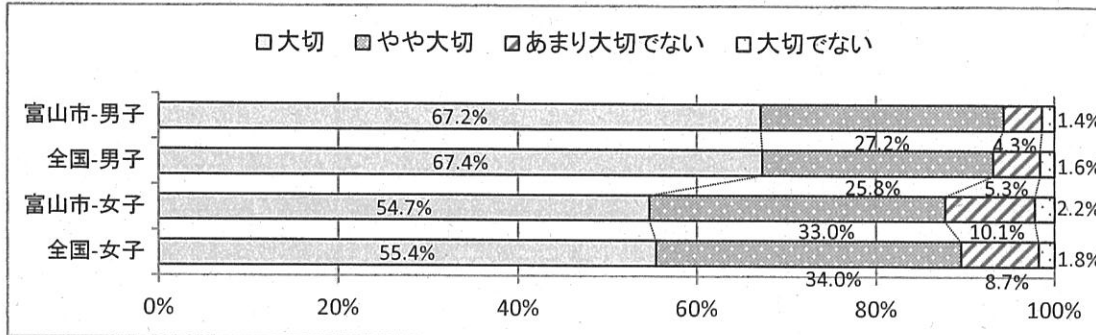
【 中学校 】

Q1. 運動が好き



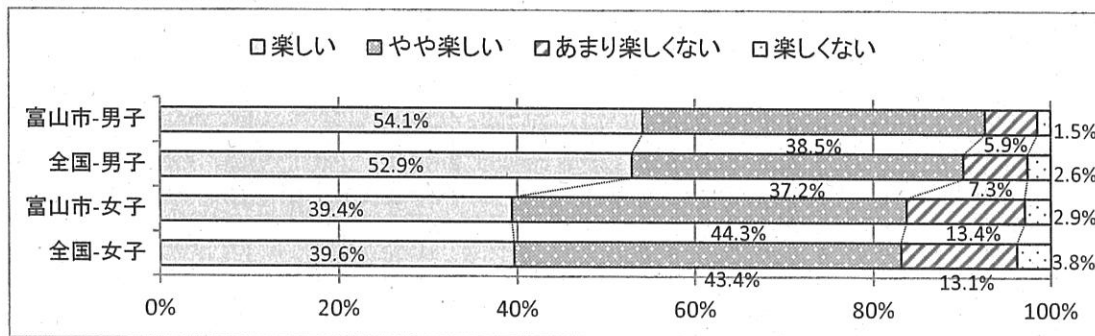
「運動が好きだ」「やや好きだ」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子ほぼ同じで、女子はやや高い。

Q2. 運動は大切



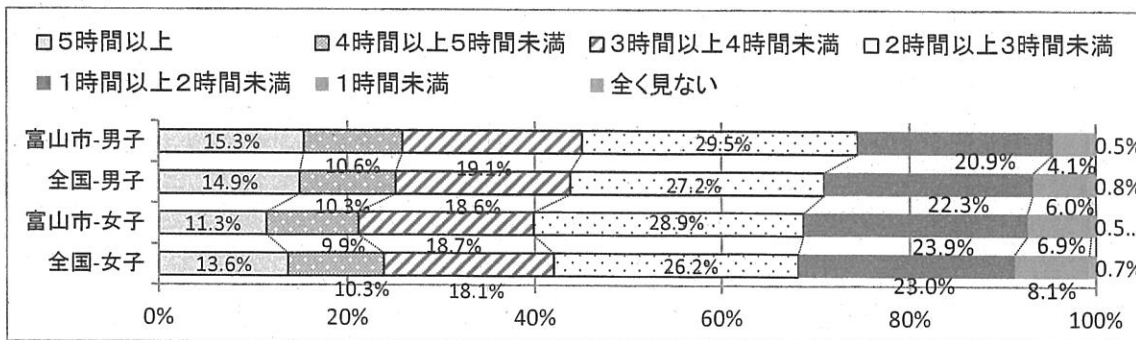
「運動は大切」「やや大切」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子はやや低い。

Q3. 保健体育の授業は楽しい



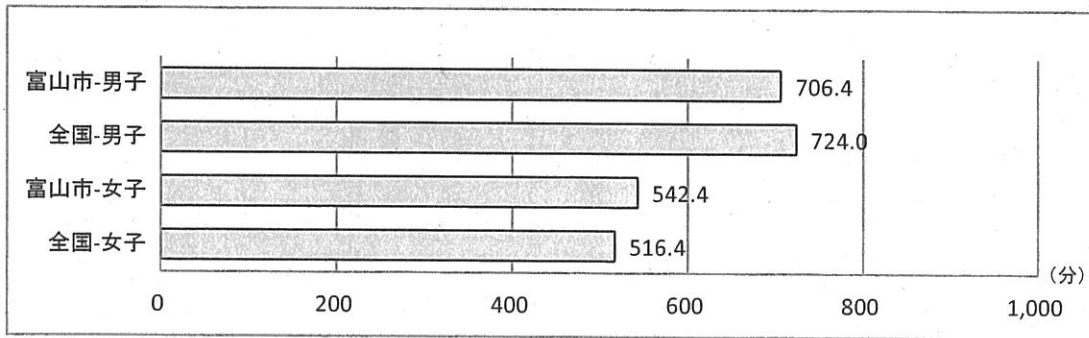
「保健体育の授業は楽しい」「やや楽しい」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男子は高く、女子はほぼ同じである。

Q4. テレビやゲーム、スマートフォンの視聴時間



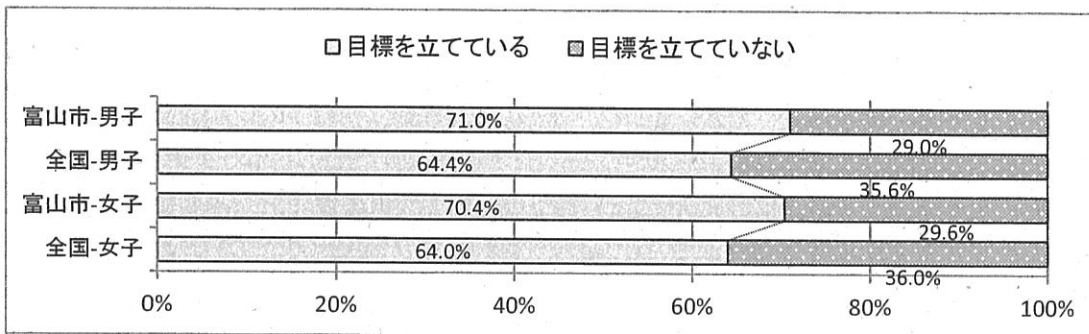
視聴時間が3時間未満の生徒の割合は、全国に比べて男子はやや低く、女子はやや高い。

Q5. 1週間の総運動時間(月～日:保健体育の授業以外)



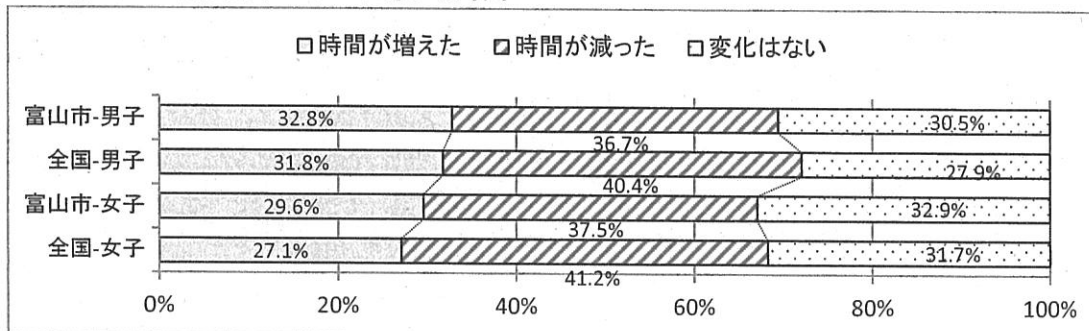
1週間の総運動時間は、全国に比べて男子は少なく、女子は多い。

Q6. 体力の向上目標



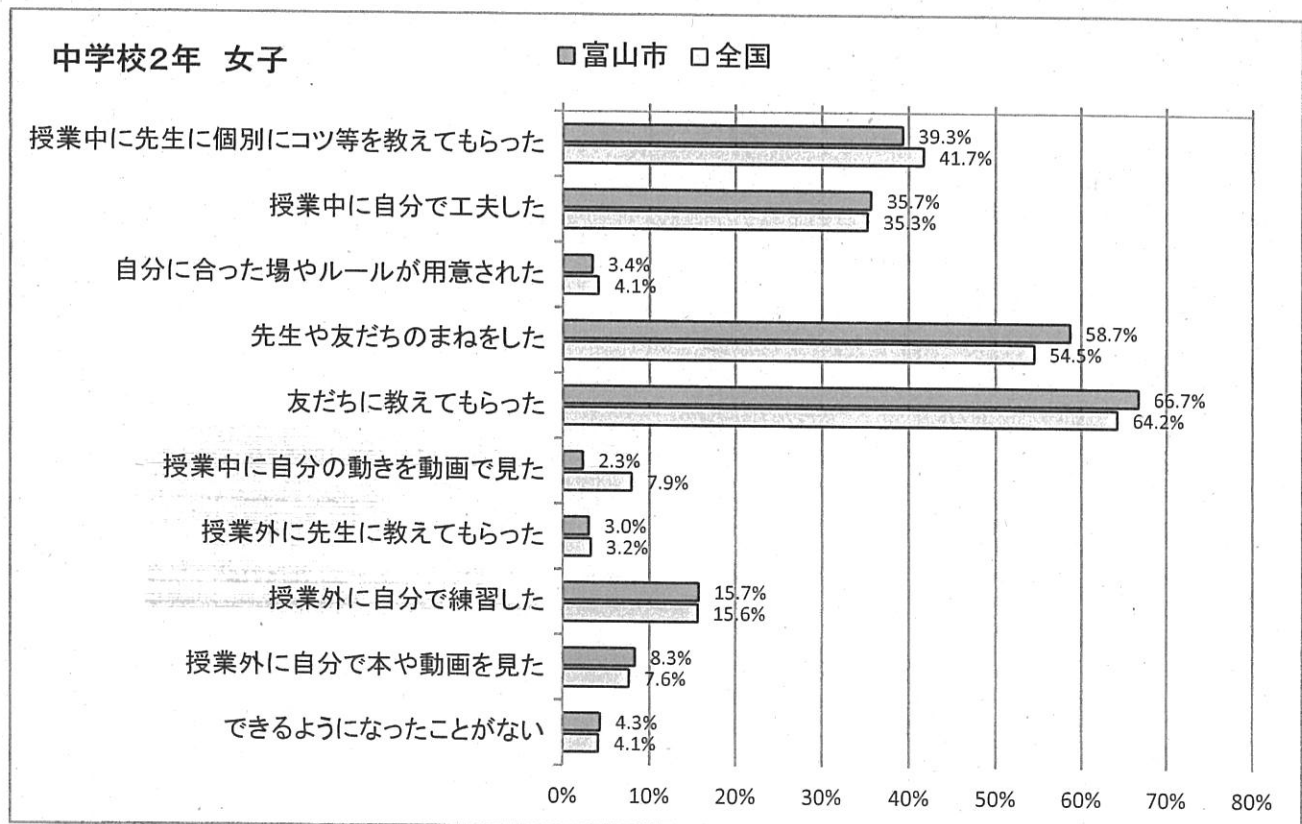
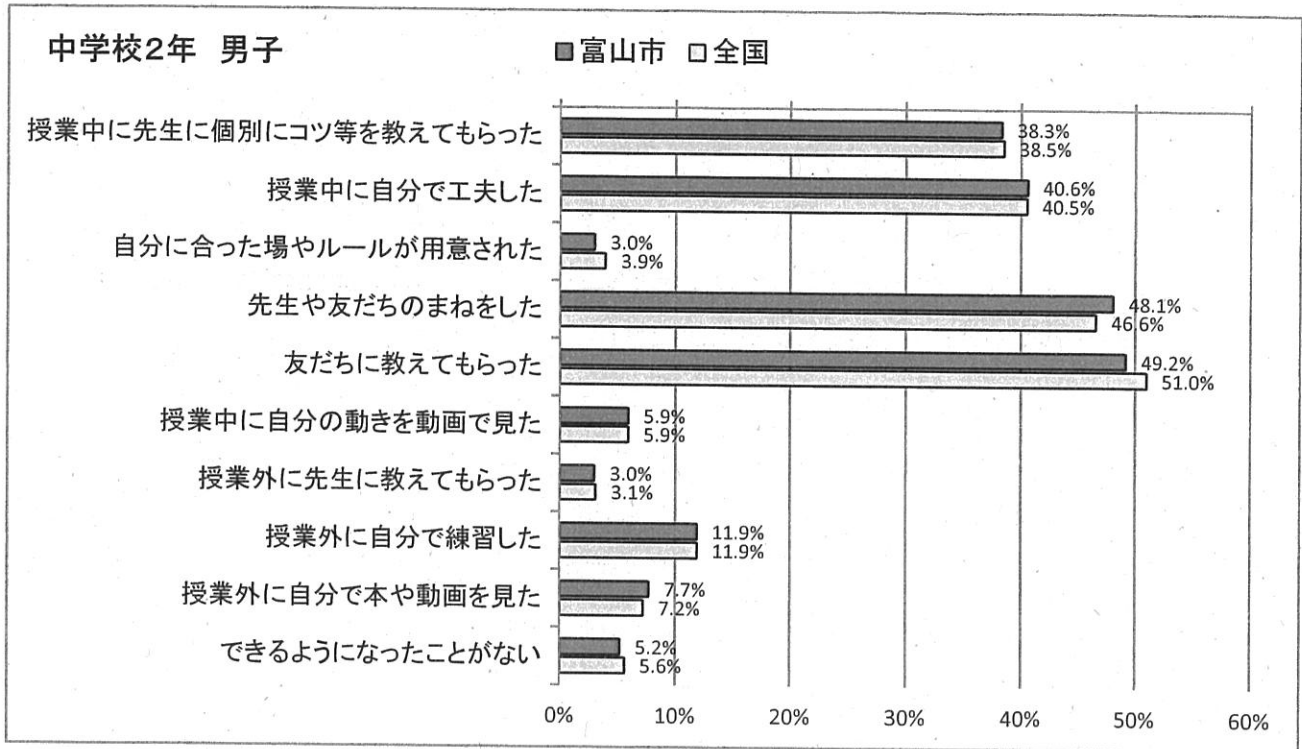
「体力の向上目標を立てている」と答えた生徒の割合は、全国に比べて男女ともに高い。

Q7. コロナ前と比べた運動やスポーツをする時間



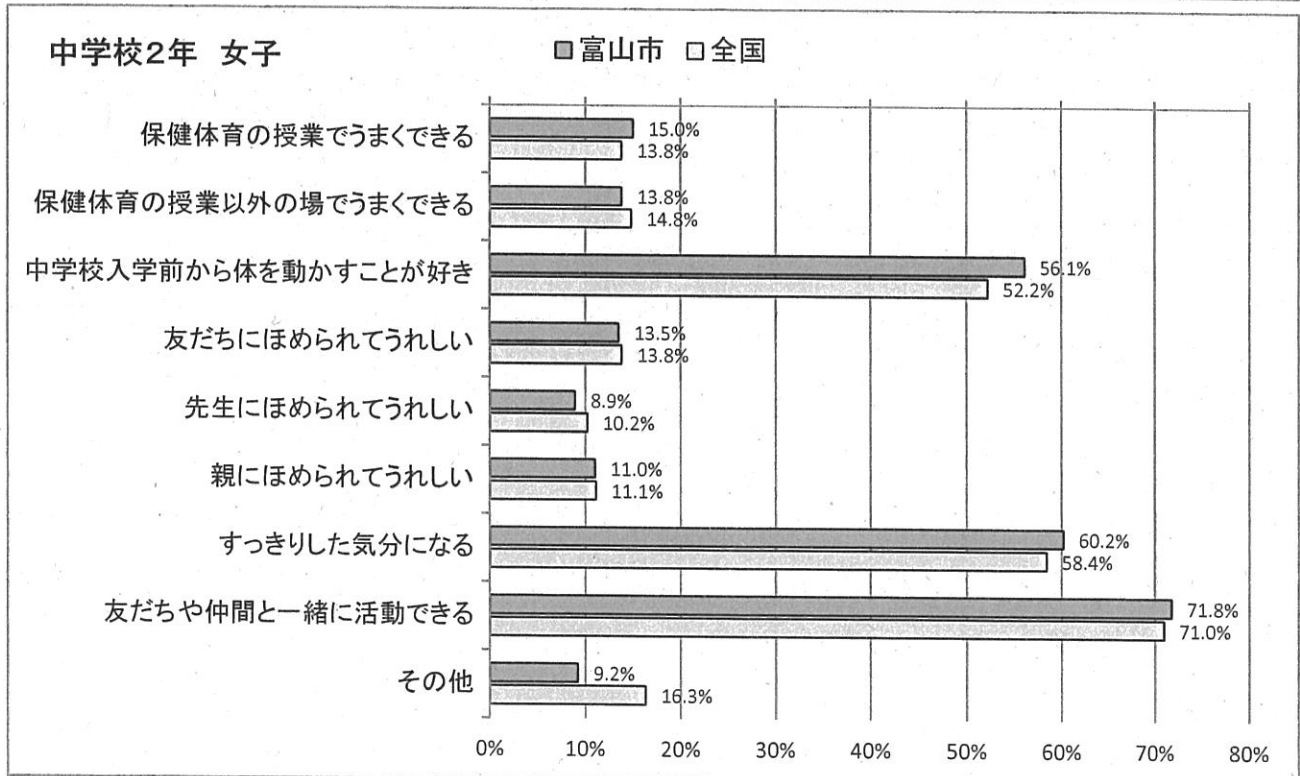
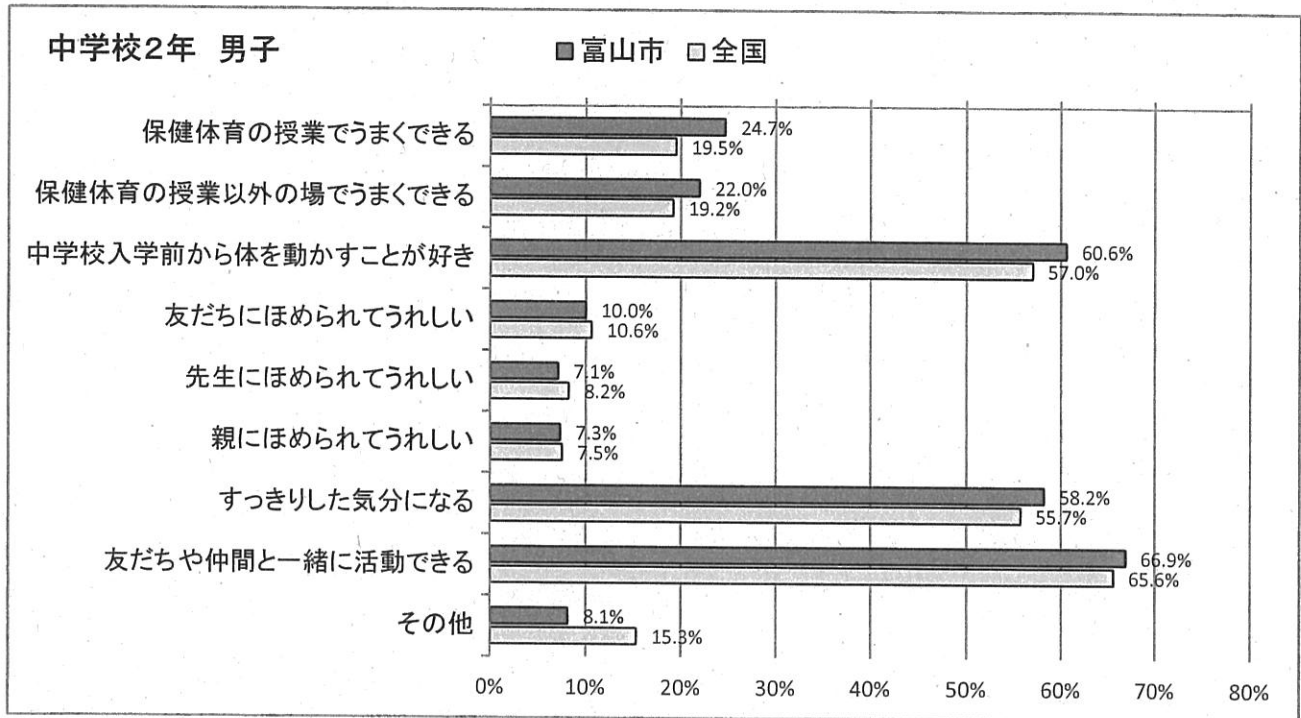
コロナ前と比べた運動やスポーツをする時間が増えたと回答した生徒の割合は、全国に比べて男子はやや高く、女子は高い。

Q8. できないことができるようになったきっかけ（※複数回答）



できないことができるようになったきっかけとして、回答率の1位の項目は、男女ともに「友だちに教えてもらったとき」である。「自分に合った場やルールが用意された」割合は、男子が3.0%、女子が3.4%で全国に比べると男女ともにほぼ同じである。

Q. 9 運動やスポーツが楽しいと感じたとき(※複数回答)



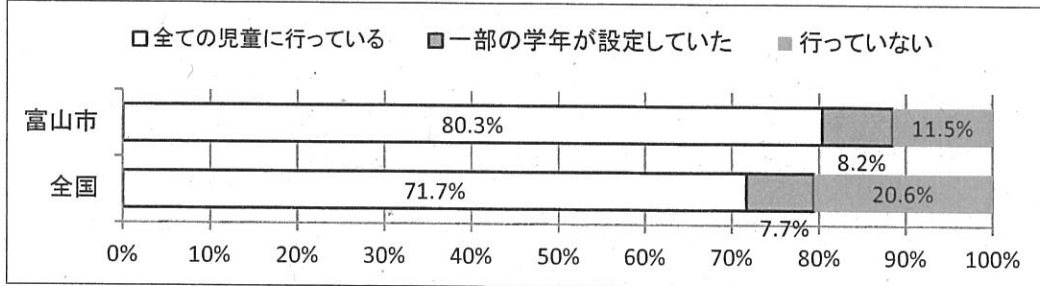
運動やスポーツが楽しいと感じたときとして、「友だちや仲間と一緒に活動できる」の割合が、男女ともに1位であり、全国に比べて高い。男子は次いで「中学校入学前から体を動かすのが好き」「すっきりした気分になる」の順であり、女子は「すっきりした気分になる」「中学校入学前から体を動かすのが好き」の順である。いずれも全国の割合を上回っている。また、「先生にほめられてうれしい」の項目は男女ともに全国の割合を下回っている。

4 学校質問紙調査の結果

※小数第1位で四捨五入してあるため、計が100%にならない場合がある。

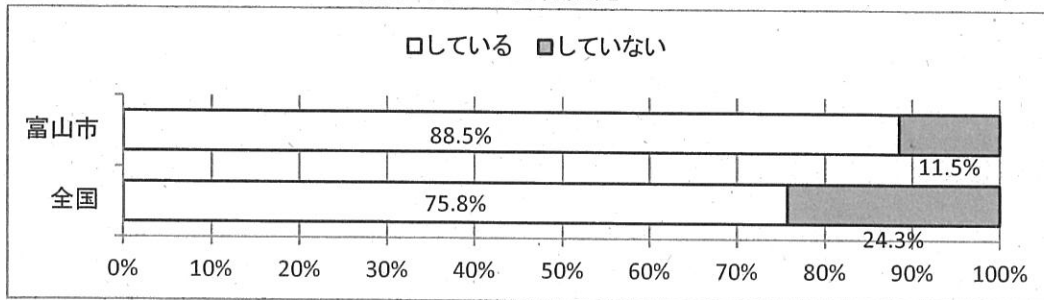
【小学校】

Q1. 全児童の体育の授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



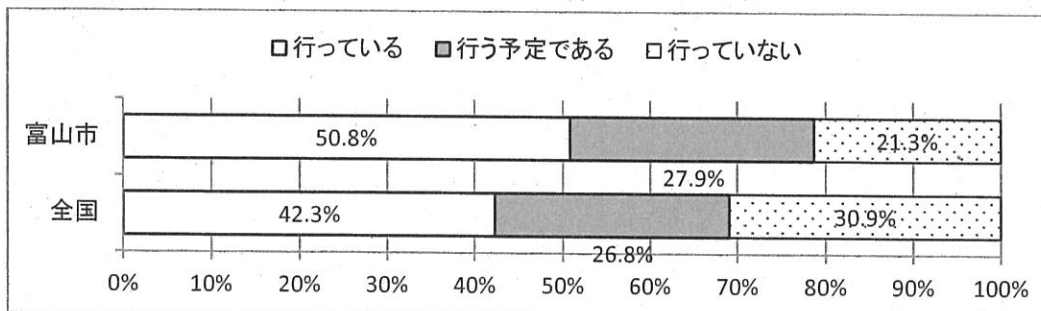
「体育の授業以外で、全児童の体力・運動能力を向上させる取り組みを行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q2. 前年度、学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



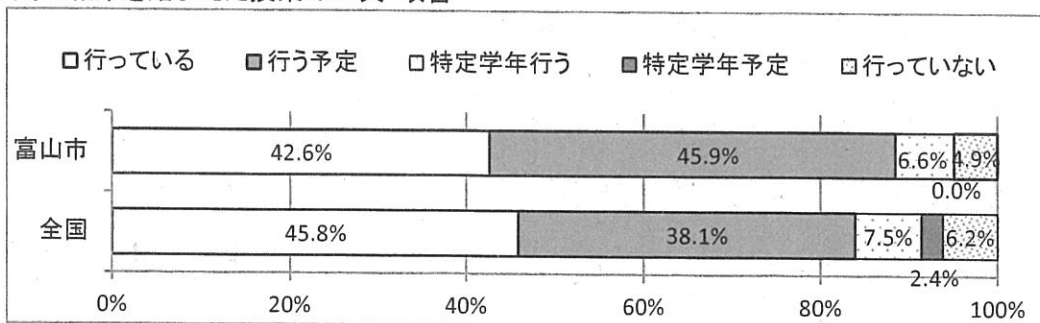
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q3. 運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組み



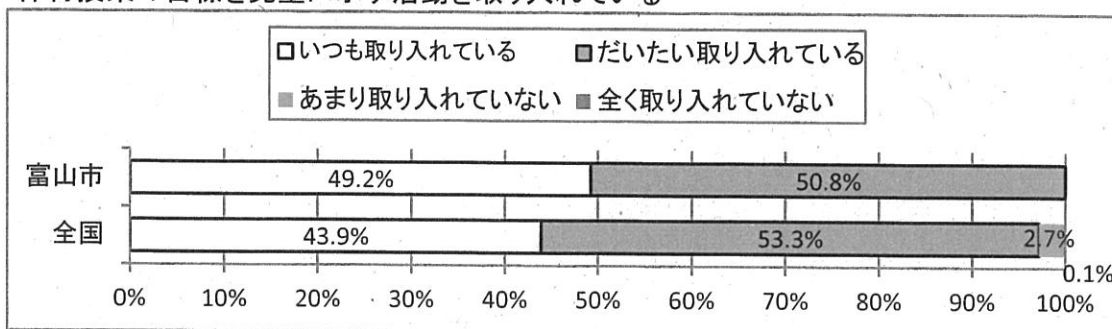
「運動・スポーツが苦手な児童向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q4. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



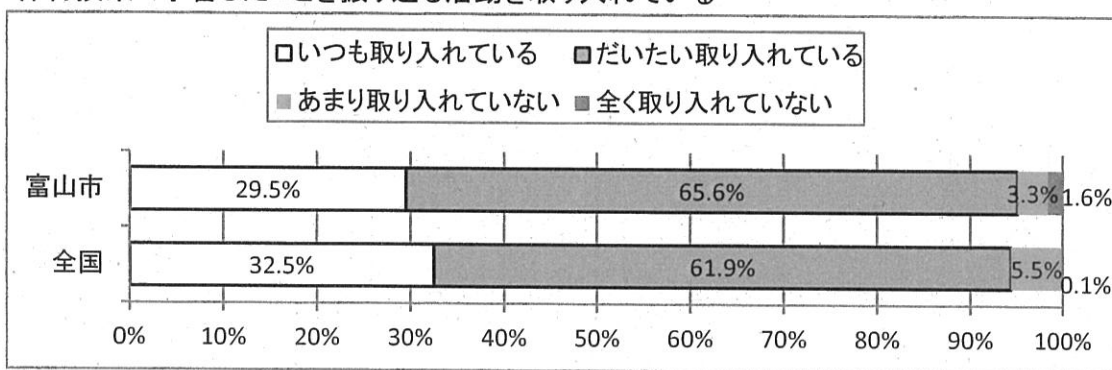
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行う」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q5. 体育授業の目標を児童に示す活動を取り入れている



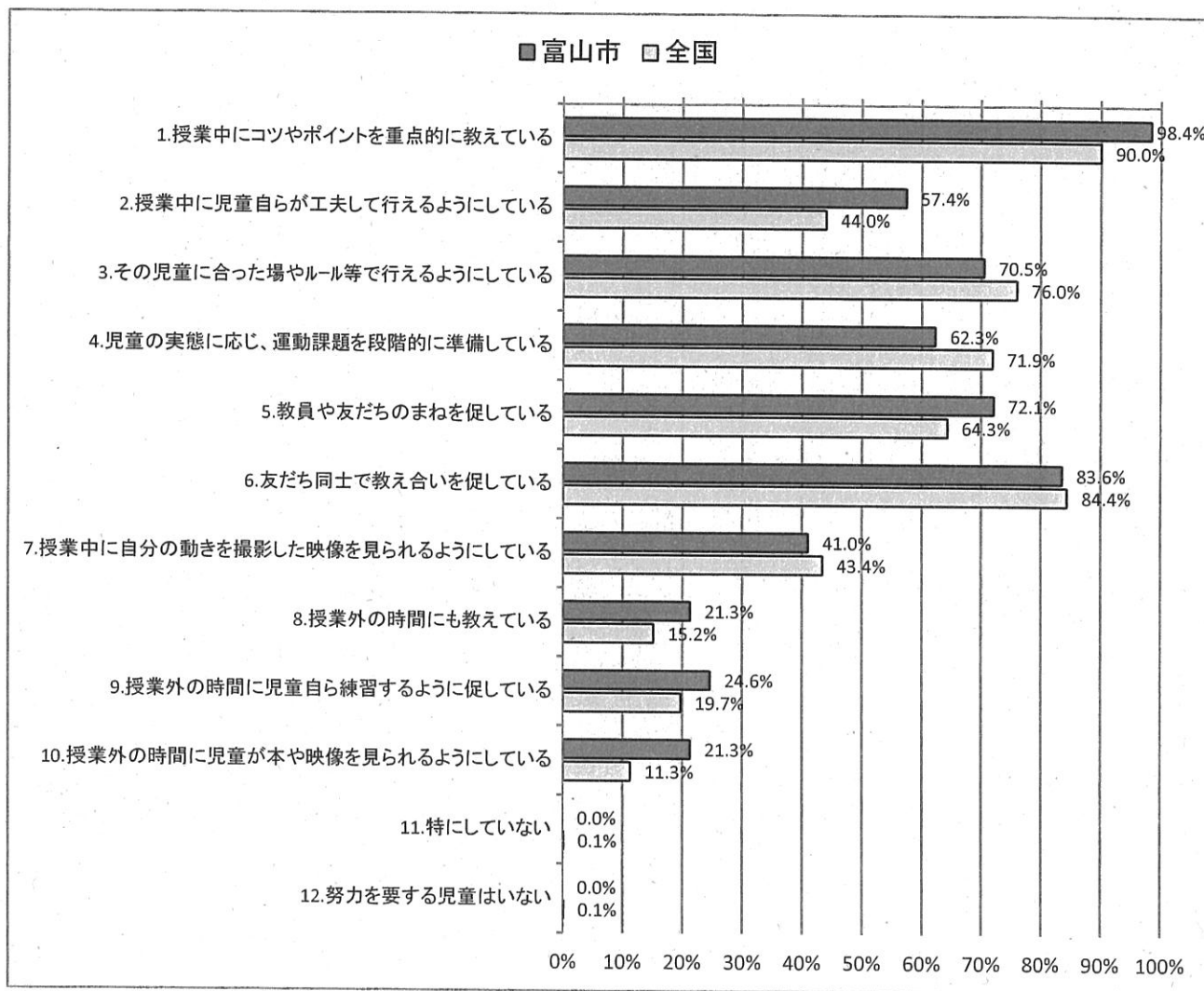
「体育の授業で、目標を児童に示す活動を「いつも取り入れている」、「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q6. 体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「体育の授業で、学習したことを振り返る活動を「いつも取り入れている」、「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国とほぼ同じである。

Q7. 体育の授業で努力を要する児童がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)

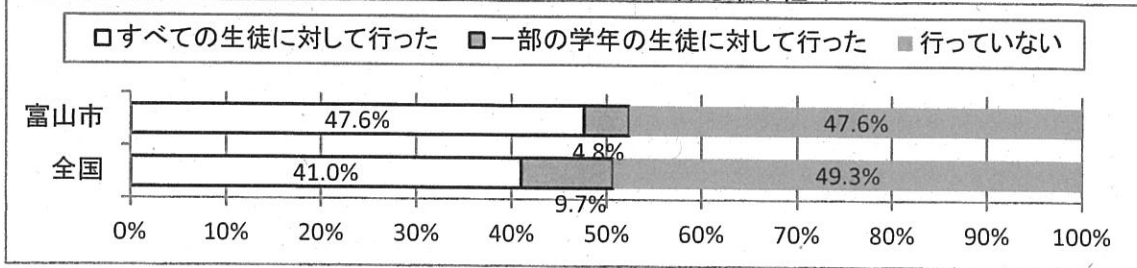


「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「授業中に児童自らが工夫して行えるようにしている」「教員や友だちのまねを促している」などで全国の割合を上回っている。逆に、「その児童に合った場やルール等で行えるようにしている」「児童の実態に応じ、運動課題を段階的に準備している」では、全国の割合を下回っている。

学校質問紙調査の結果

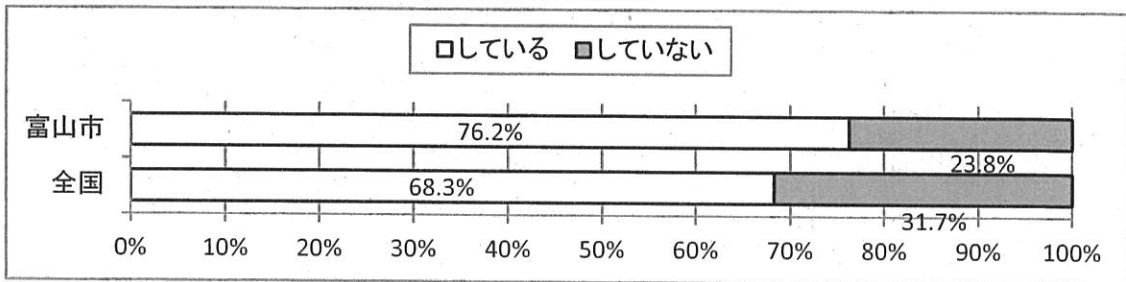
【中学校】

Q1. 全生徒の保健体育授業以外で体力・運動能力向上に係る取り組み



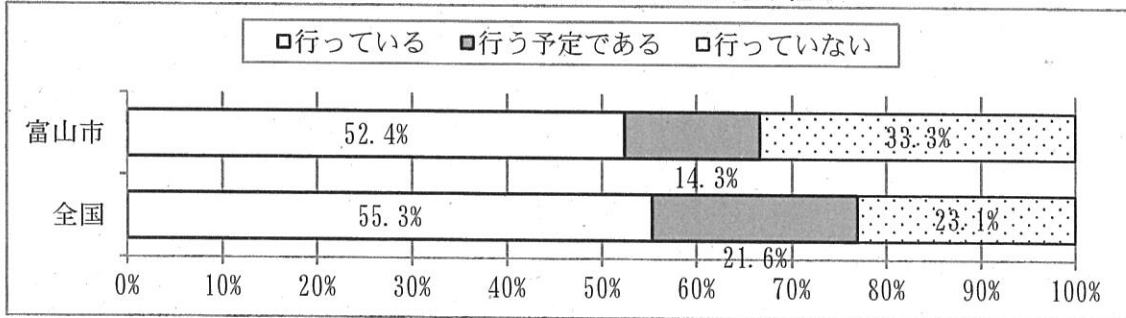
「保健体育の授業以外で、全生徒の体力・運動能力を向上させる取り組みを「すべての生徒に行っている」「一部の学年の生徒に行っている」と答えた学校の割合は、全国に比べてやや高い。

Q2. 前年度、学校全体で体力・運動能力向上の目標設定



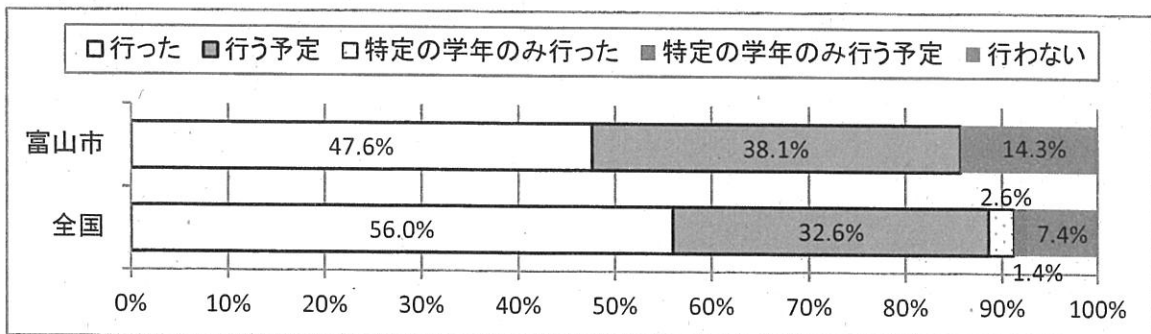
「学校全体で体力・運動能力向上の目標を設定している」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q3. 運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み



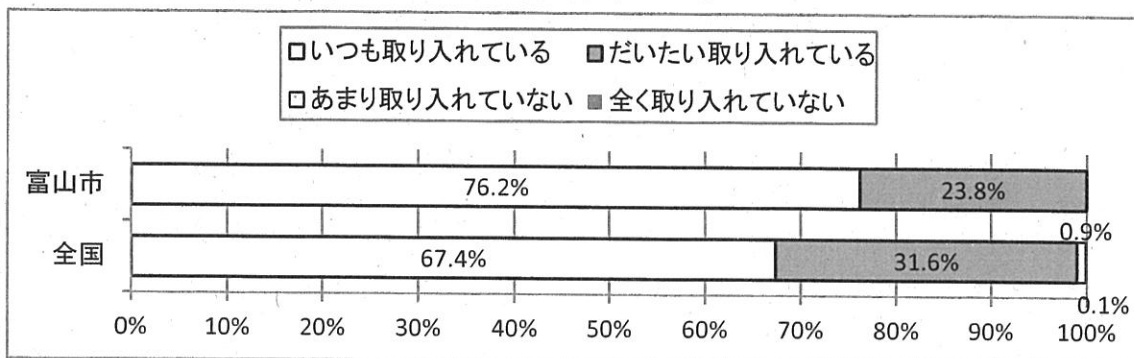
「運動・スポーツが苦手な生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組みを行っている」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q4. 調査結果を踏まえた授業の工夫・改善



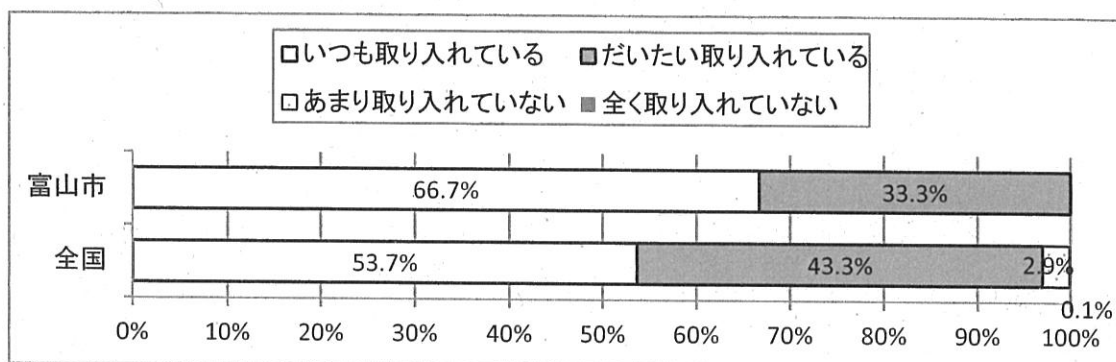
「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行った」「行う予定である」と答えた学校の割合は、全国に比べて低い。

Q5. 保健体育授業の目標を生徒に示す活動を取り入れている



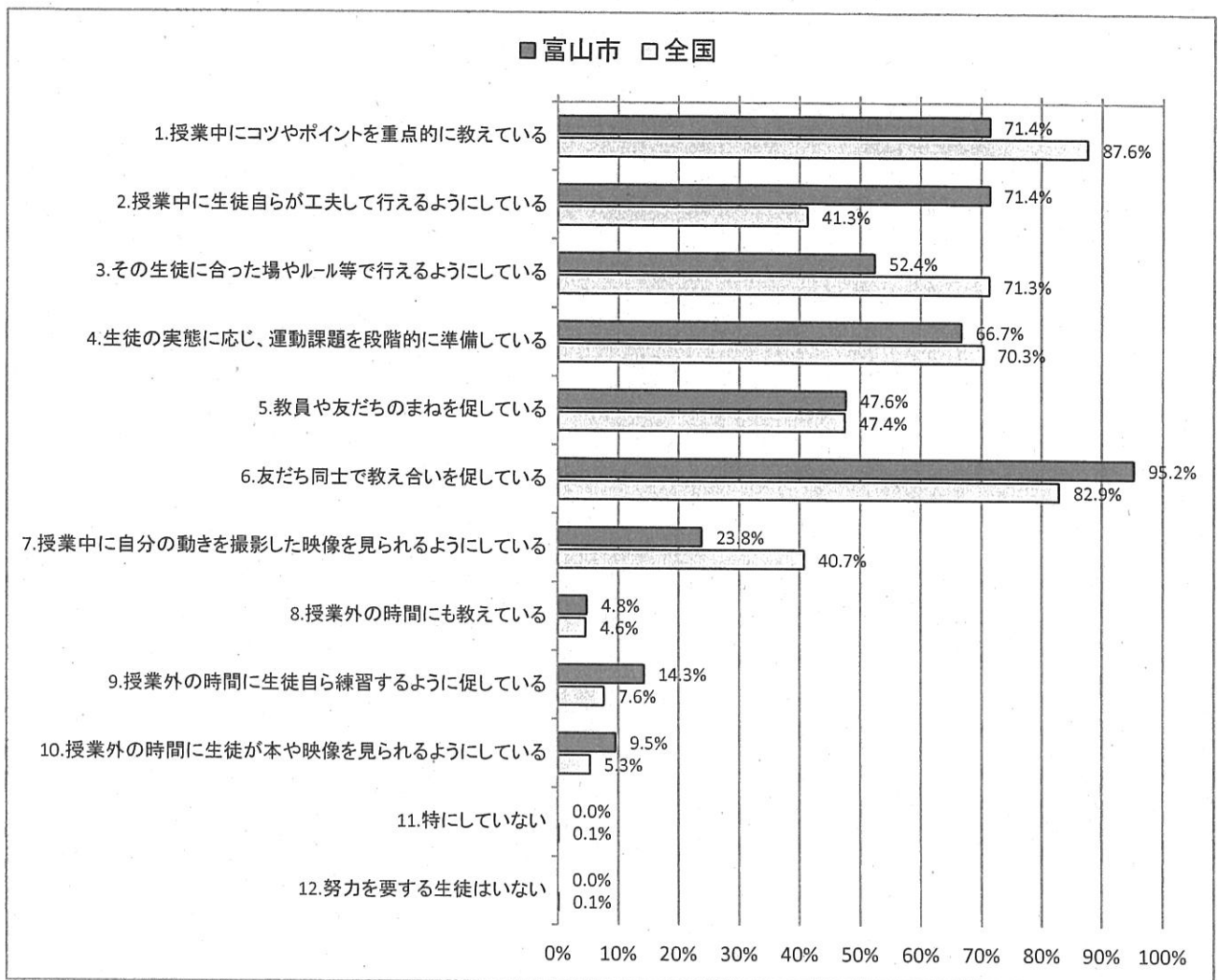
「保健体育の授業で、目標を生徒に示す活動を取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べてやや高い。

Q6. 保健体育授業で学習したことを振り返る活動を取り入れている



「保健体育の授業で、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」「だいたい取り入れている」と答えた学校の割合は、全国に比べて高い。

Q7. 保健体育の授業で努力を要する生徒がいる場合に、どのような取り組みをしていますか。(※複数回答)



回答率の1位は「友だち同士で教え合いを促している」で全国の割合を上回っている。次いで回答率が高いのは、「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」と「授業中に生徒自らが工夫して行えるようにしている」であった。「授業中にコツやポイントを重点的に教えている」「その生徒に合った場やルール等で行えるようにしている」「授業中に自分の動きを撮影した映像を見られるようにしている」は全国の回答率を下回っている。

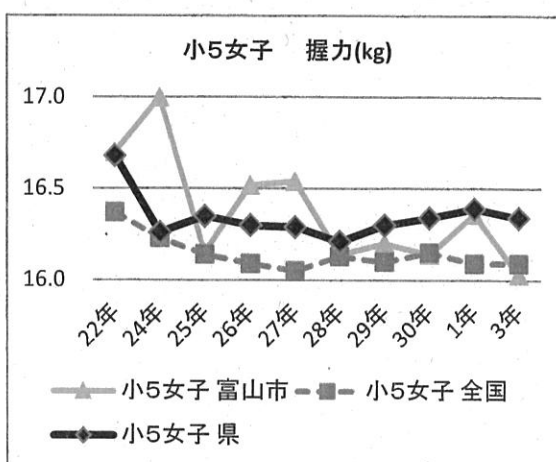
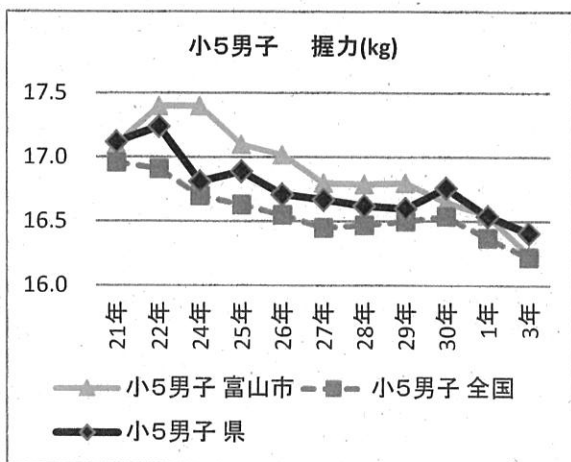
IV 体力・運動能力調査 全国・県との経年比較 (H21～R3)

※平成23年度、令和2年度は、実施していない。

【小学校】

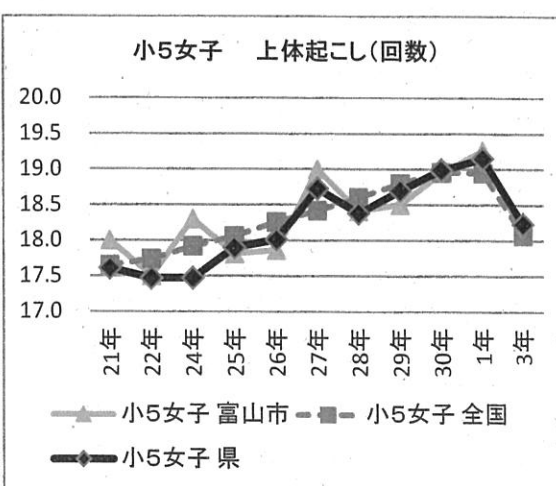
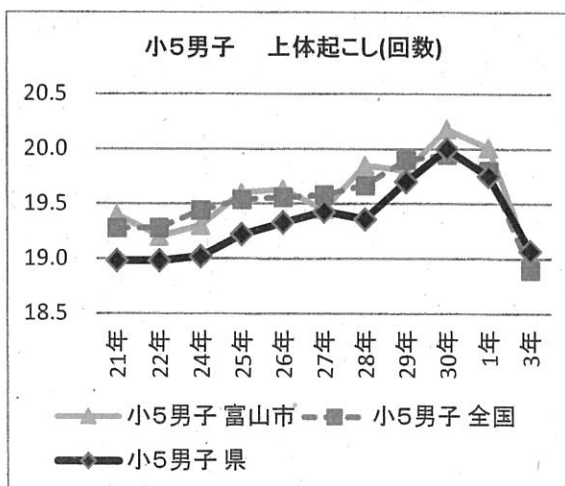
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	17.1	17.4	17.4	17.1	17.0	16.8	16.8	16.8	16.7	16.6	16.24
	全国	17.0	16.9	16.7	16.6	16.6	16.5	16.5	16.5	16.5	16.4	16.22
	県	17.1	17.2	16.8	16.9	16.7	16.7	16.6	16.6	16.8	16.5	16.41
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	16.5	16.7	17.0	16.2	16.5	16.5	16.1	16.2	16.1	16.4	16.03
	全国	16.4	16.4	16.2	16.1	16.1	16.1	16.1	16.1	16.2	16.1	16.09
	県	16.5	16.7	16.3	16.4	16.3	16.3	16.2	16.3	16.3	16.4	16.34



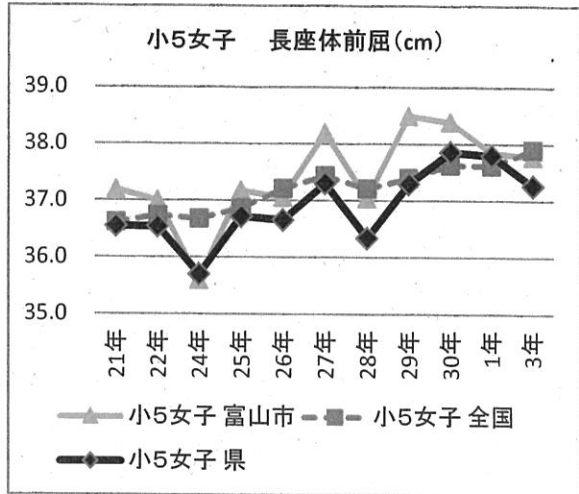
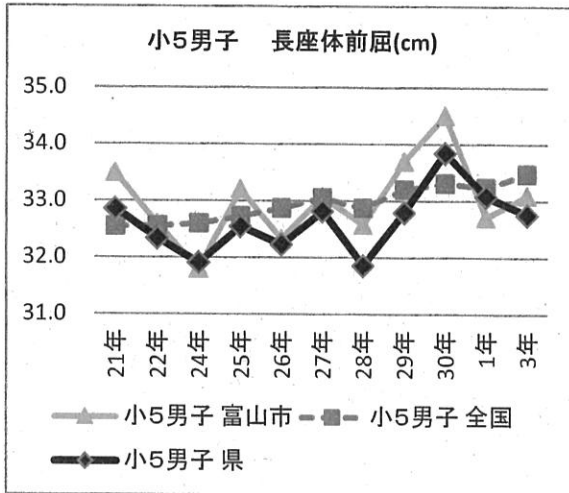
上体起こし(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	19.4	19.2	19.3	19.6	19.6	19.5	19.9	19.8	20.2	20.0	19.01
	全国	19.3	19.3	19.4	19.5	19.6	19.6	19.7	19.9	20.0	19.8	18.90
	県	19.0	19.0	19.0	19.2	19.3	19.4	19.4	19.7	20.0	19.8	19.07
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	18.0	17.5	18.3	17.8	17.9	19.0	18.4	18.5	19.0	19.3	18.07
	全国	17.7	17.7	17.9	18.1	18.3	18.4	18.6	18.8	19.0	19.0	18.08
	県	17.6	17.5	17.5	17.9	18.0	18.7	18.4	18.7	19.0	19.2	18.23



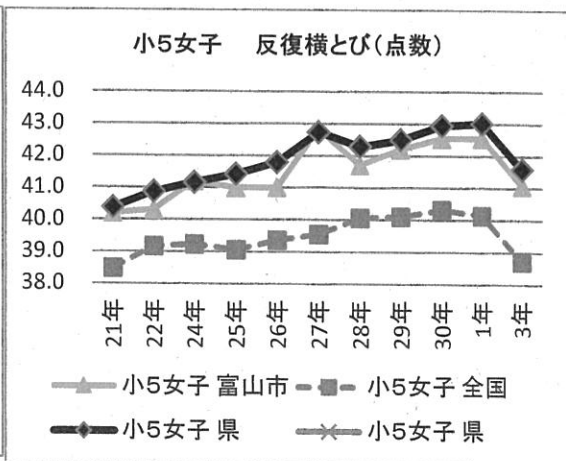
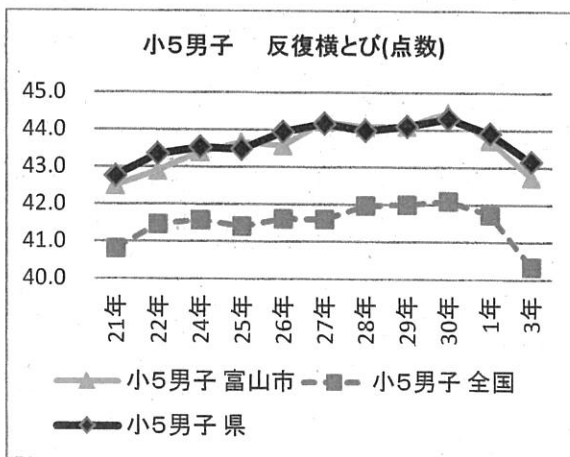
長座体前屈(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	33.5	32.6	31.8	33.2	32.3	33.1	32.6	33.7	34.5	32.7	33.10
	全国	32.6	32.6	32.6	32.7	32.9	33.1	32.9	33.2	33.3	33.2	33.48
	県	32.9	32.3	31.9	32.6	32.2	32.8	31.9	32.8	33.9	33.1	32.76
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	37.2	37.0	35.6	37.2	37.1	38.2	37.0	38.5	38.4	37.9	37.78
	全国	36.6	36.7	36.7	36.9	37.2	37.4	37.2	37.4	37.6	37.6	37.90
	県	36.6	36.5	35.7	36.7	36.7	37.3	36.3	37.3	37.9	37.8	37.27



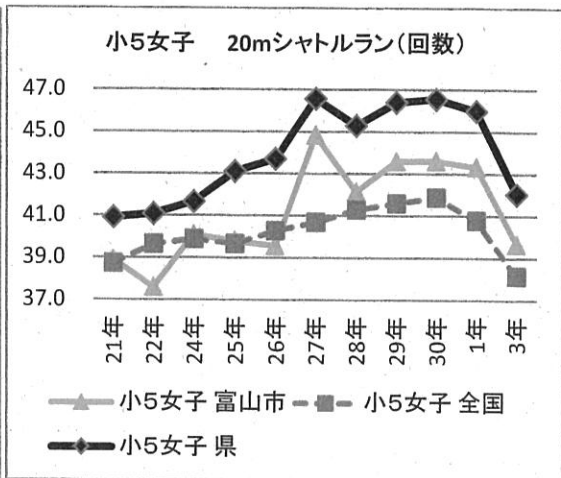
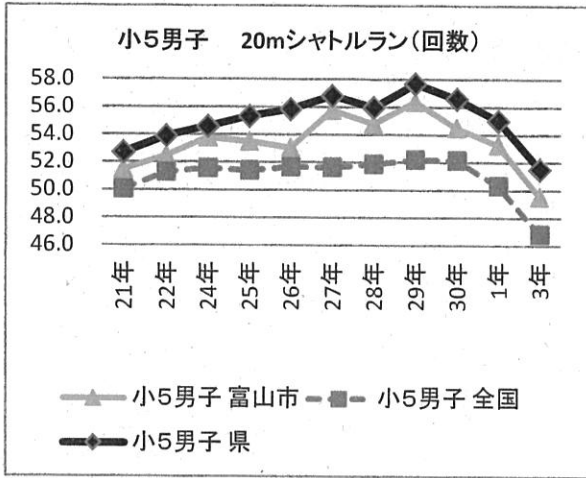
反復横とび(点数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	42.5	42.9	43.4	43.7	43.6	44.2	44.1	44.1	44.5	43.7	42.74
	全国	40.8	41.5	41.6	41.4	41.6	41.6	42.0	42.0	42.1	41.7	40.35
	県	42.8	43.4	43.5	43.5	44.0	44.2	44.0	44.1	44.3	43.9	43.16
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	40.2	40.3	41.2	41.0	41.0	42.8	41.7	42.2	42.6	42.6	41.07
	全国	38.5	39.2	39.2	39.1	39.4	39.6	40.1	40.1	40.3	40.1	38.72
	県	40.4	40.9	41.2	41.4	41.8	42.7	42.3	42.5	43.0	43.0	41.59



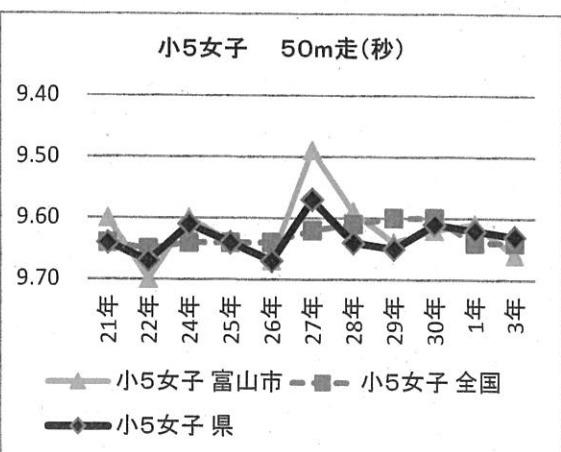
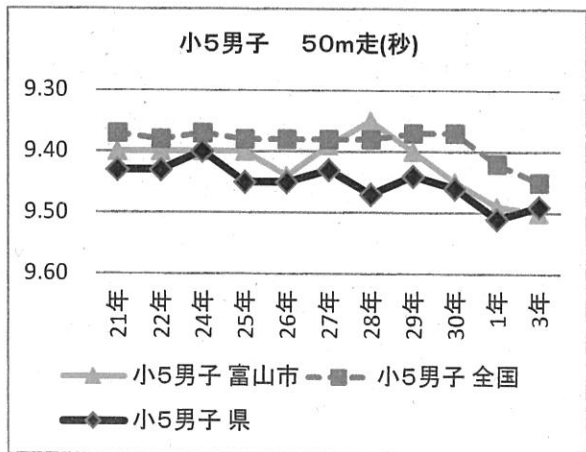
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	51.5	52.5	53.8	53.5	53.1	55.8	54.8	56.4	54.5	53.3	49.57
	全国	50.1	51.3	51.6	51.4	51.7	51.6	51.9	52.2	52.2	50.3	46.83
	県	52.7	53.9	54.6	55.3	55.9	56.8	56.0	57.7	56.6	55.0	51.53
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	38.9	37.6	40.1	39.8	39.6	44.8	42.1	43.6	43.6	43.3	39.68
	全国	38.7	39.7	39.9	39.7	40.3	40.7	41.3	41.6	41.9	40.8	38.15
	県	40.9	41.1	41.7	43.1	43.7	46.6	45.3	46.4	46.6	46.0	42.05



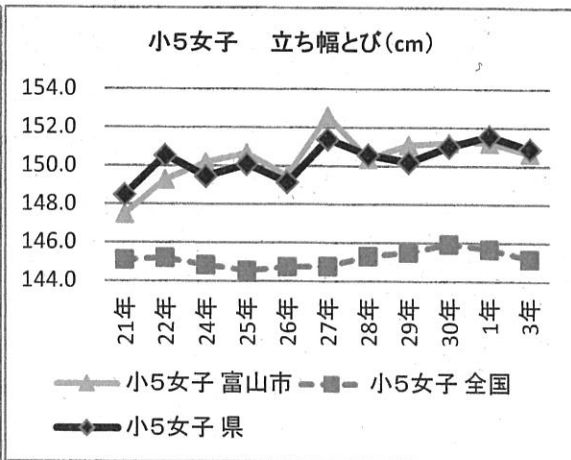
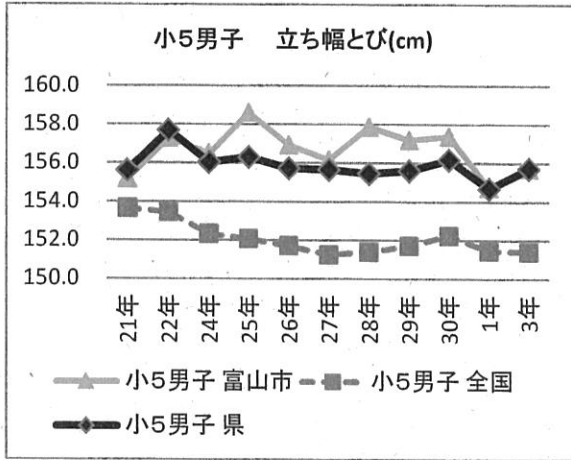
50m走(秒)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	9.40	9.40	9.40	9.40	9.44	9.39	9.35	9.40	9.45	9.49	9.50
	全国	9.37	9.38	9.37	9.38	9.38	9.38	9.38	9.37	9.37	9.42	9.45
	県	9.43	9.43	9.40	9.45	9.45	9.43	9.47	9.44	9.46	9.51	9.49
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	9.60	9.70	9.60	9.64	9.67	9.49	9.59	9.64	9.62	9.61	9.66
	全国	9.64	9.65	9.64	9.64	9.64	9.62	9.61	9.60	9.60	9.64	9.64
	県	9.64	9.67	9.61	9.64	9.67	9.57	9.64	9.65	9.61	9.62	9.63



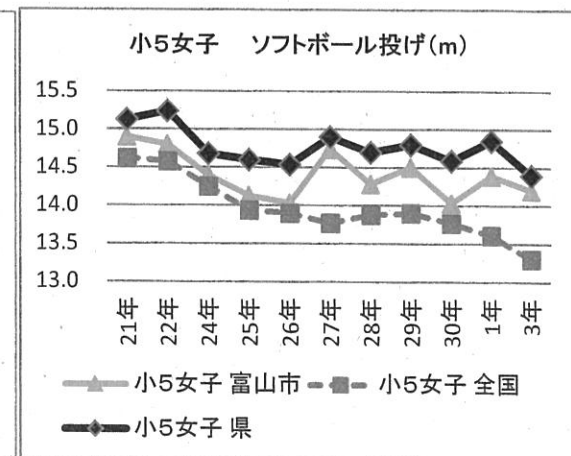
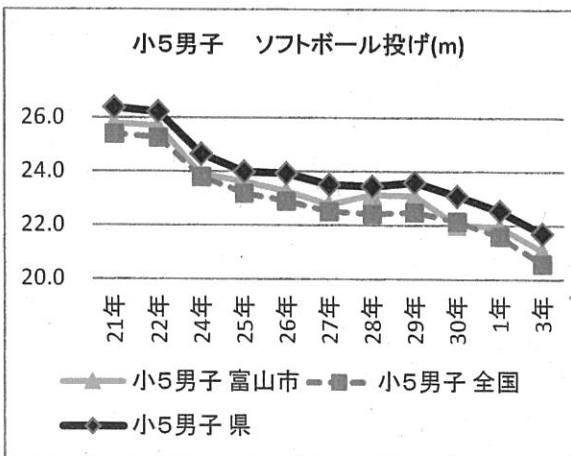
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	155.2	157.3	156.5	158.6	156.9	156.2	157.9	157.2	157.4	154.7	155.72
	全国	153.6	153.4	152.3	152.1	151.7	151.2	151.4	151.7	152.2	151.5	151.41
	県	155.6	157.7	156.0	156.3	155.7	155.7	155.5	155.6	156.2	154.7	155.72
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	147.5	149.3	150.2	150.7	149.5	152.6	150.4	151.1	151.2	151.2	150.66
	全国	145.1	145.2	144.8	144.6	144.8	144.8	145.3	145.5	145.9	145.7	145.18
	県	148.5	150.6	149.5	150.1	149.2	151.4	150.6	150.2	151.0	151.6	150.89



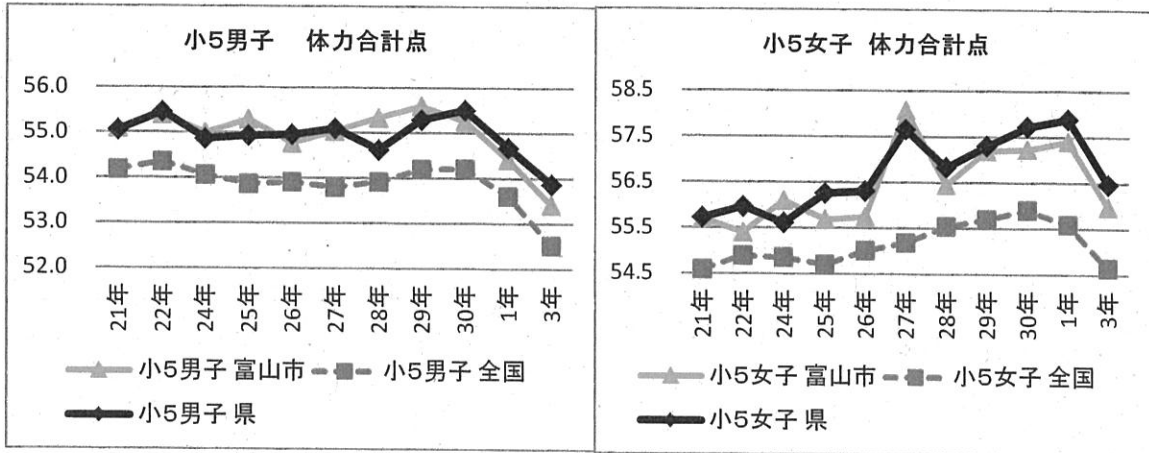
ソフトボール投げ(m)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	25.8	25.7	23.9	23.6	23.3	22.8	23.1	23.1	22.0	22.0	21.06
	全国	25.4	25.3	23.8	23.2	22.9	22.5	22.4	22.5	22.2	21.6	20.58
	県	26.4	26.2	24.7	24.0	23.9	23.5	23.5	23.6	23.1	22.5	21.71
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	14.9	14.8	14.4	14.1	14.0	14.7	14.3	14.5	14.0	14.4	14.20
	全国	14.6	14.6	14.3	13.9	13.9	13.8	13.9	13.9	13.8	13.6	13.30
	県	15.1	15.2	14.7	14.6	14.5	14.9	14.7	14.8	14.6	14.9	14.40



体力合計点

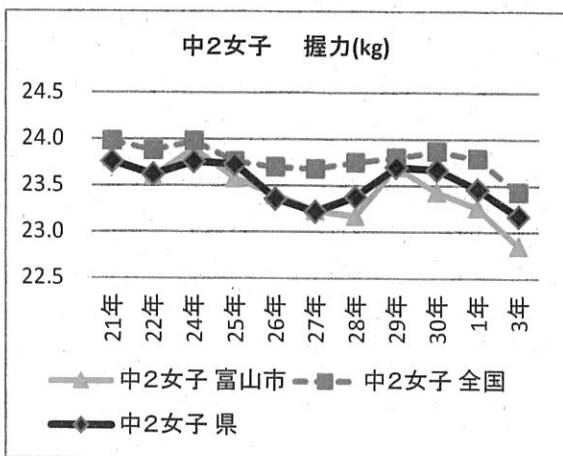
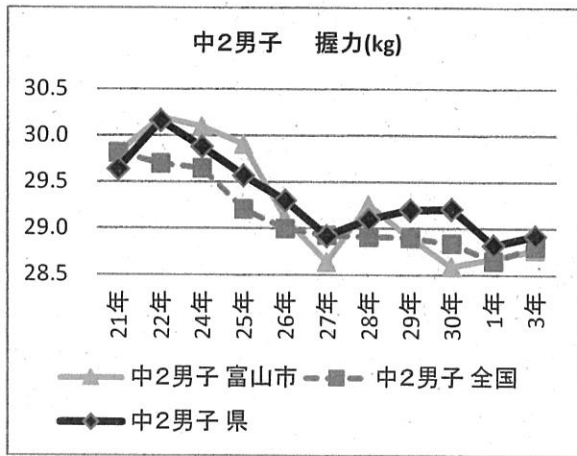
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5男子	富山市	55.1	55.4	55.0	55.3	54.8	55.0	55.3	55.6	55.3	54.4	53.42
	全国	54.2	54.4	54.1	53.9	53.9	53.8	53.9	54.2	54.2	53.6	52.52
	県	55.1	55.5	54.9	54.9	55.0	55.1	54.6	55.3	55.5	54.7	53.88
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
小5女子	富山市	55.7	55.4	56.1	55.7	55.8	58.1	56.5	57.2	57.2	57.4	55.98
	全国	54.6	54.9	54.9	54.7	55.0	55.2	55.5	55.7	55.9	55.6	54.64
	県	55.7	56.0	55.6	56.3	56.3	57.7	56.8	57.3	57.7	57.9	56.47



【中学校】

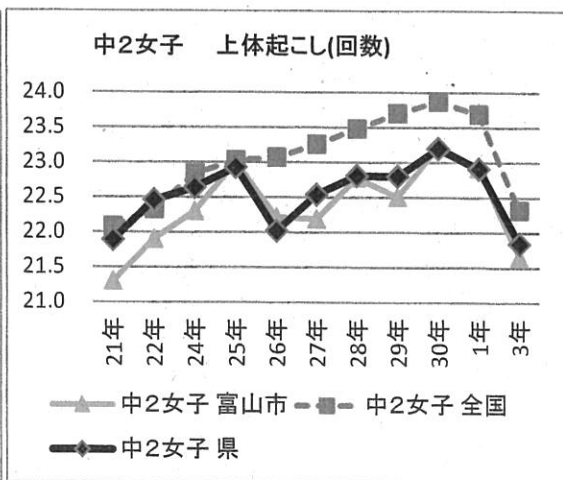
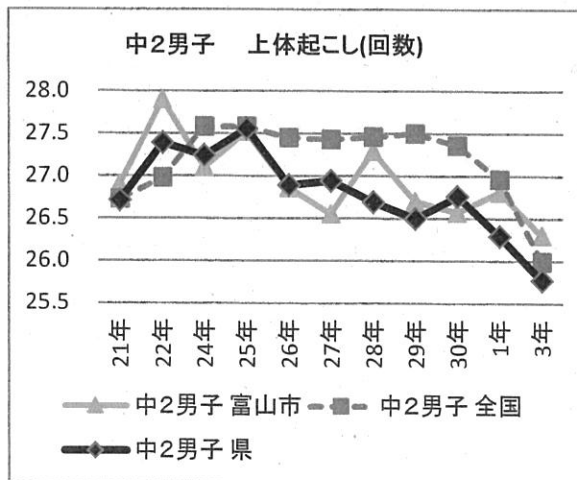
握力(kg)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	29.8	30.2	30.1	29.9	29.1	28.6	29.3	28.9	28.6	28.7	28.77
	全国	29.8	29.7	29.7	29.2	29.0	28.9	28.9	28.9	28.8	28.7	28.80
	県	29.6	30.2	29.9	29.6	29.3	28.9	29.1	29.2	29.2	28.8	28.92
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	23.8	23.6	23.9	23.6	23.4	23.2	23.2	23.7	23.4	23.3	22.85
	全国	24.0	23.9	24.0	23.8	23.7	23.7	23.8	23.8	23.9	23.8	23.43
	県	23.8	23.6	23.8	23.7	23.4	23.2	23.4	23.7	23.7	23.5	23.17



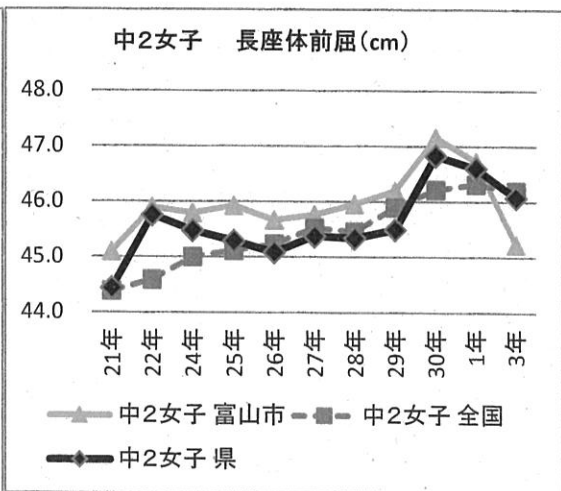
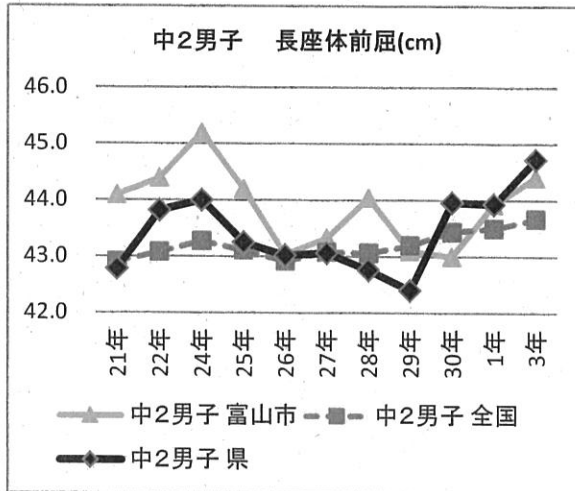
上体起こし(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	26.9	27.9	27.1	27.5	26.9	26.6	27.3	26.7	26.6	26.8	26.30
	全国	26.7	27.0	27.6	27.6	27.5	27.4	27.5	27.5	27.4	27.0	25.99
	県	26.7	27.4	27.2	27.6	26.9	26.9	26.7	26.5	26.8	26.3	25.77
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	21.3	21.9	22.3	23.0	22.2	22.2	22.8	22.5	23.2	22.9	21.65
	全国	22.1	22.3	22.8	23.0	23.1	23.3	23.5	23.7	23.9	23.7	22.32
	県	21.9	22.5	22.6	22.9	22.0	22.5	22.8	22.8	23.2	22.9	21.84



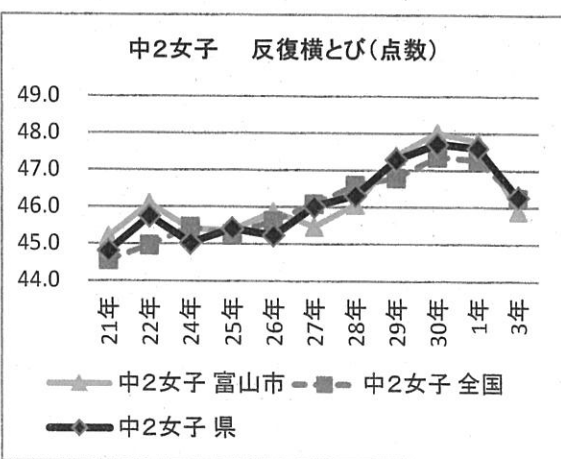
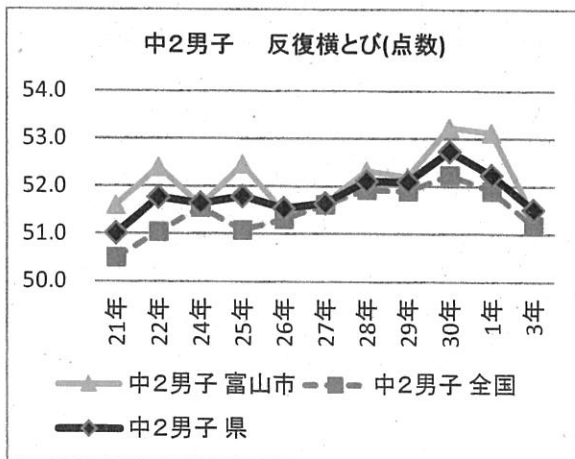
長座体前屈(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	44.1	44.4	45.2	44.2	43.0	43.3	44.0	43.1	43.0	43.9	44.41
	全国	42.9	43.1	43.3	43.1	42.9	43.1	43.1	43.2	43.4	43.5	43.67
	県	42.8	43.8	44.0	43.3	43.0	43.1	42.8	42.4	44.0	43.9	44.73
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	45.1	45.9	45.8	45.9	45.7	45.8	46.0	46.2	47.2	46.7	45.23
	全国	44.4	44.6	45.0	45.1	45.2	45.5	45.5	45.9	46.2	46.3	46.20
	県	44.4	45.8	45.5	45.3	45.1	45.4	45.3	45.5	46.8	46.6	46.08



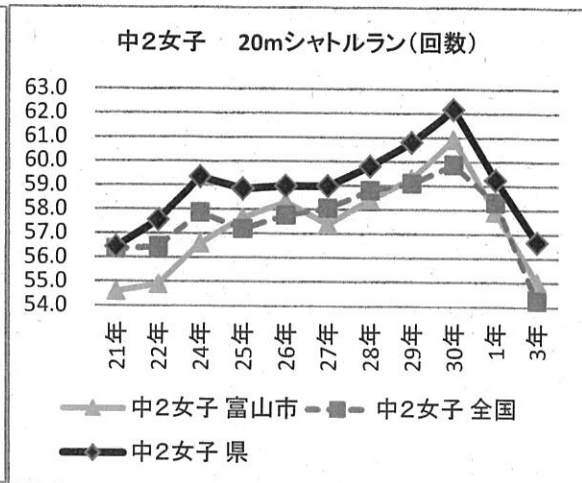
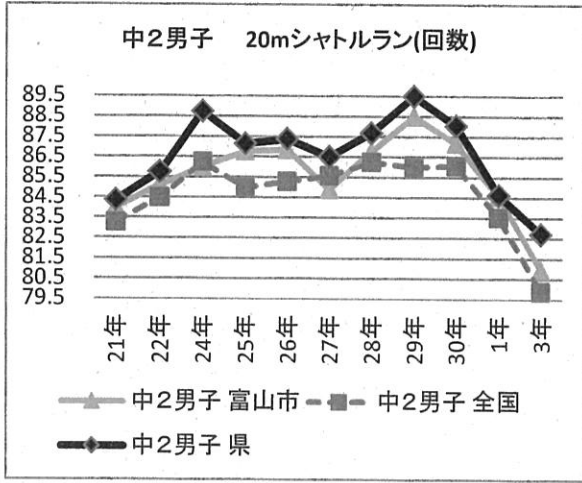
反復横とび(点数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	51.6	52.4	51.6	52.5	51.5	51.7	52.3	52.2	53.2	53.1	51.41
	全国	50.5	51.0	51.6	51.1	51.3	51.6	51.9	51.9	52.2	51.9	51.19
	県	51.0	51.8	51.7	51.8	51.5	51.7	52.1	52.1	52.7	52.2	51.52
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	45.2	46.1	45.4	45.4	45.9	45.5	46.1	47.4	48.0	47.8	45.90
	全国	44.6	45.0	45.5	45.3	45.6	46.1	46.6	46.8	47.4	47.3	46.25
	県	44.8	45.8	45.0	45.4	45.2	46.0	46.3	47.3	47.7	47.6	46.28



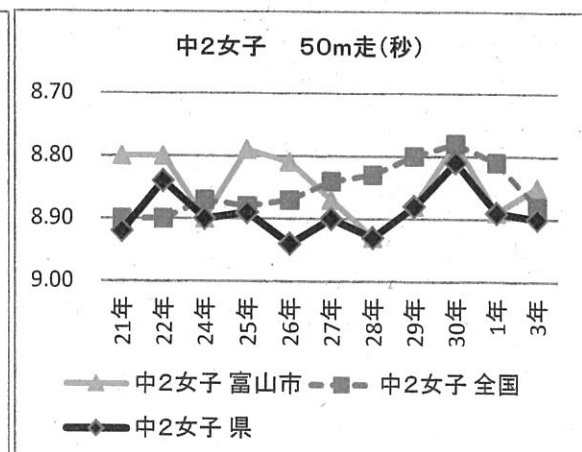
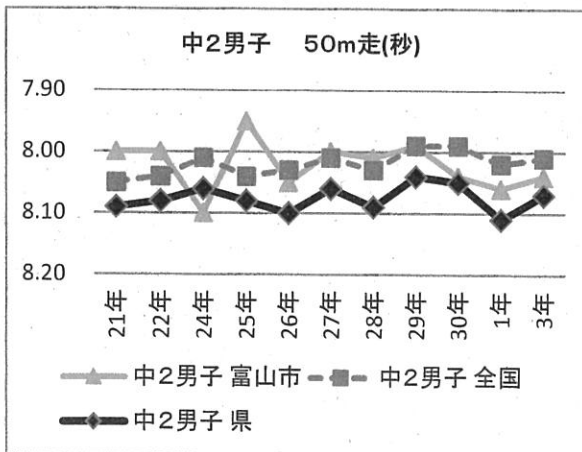
20mシャトルラン(回数)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	84.0	85.1	86.0	86.8	86.9	84.9	86.8	88.5	87.2	84.6	80.96
	全国	83.3	84.5	86.2	85.0	85.3	85.6	86.2	86.0	86.1	83.5	79.88
	県	84.4	85.8	88.8	87.2	87.4	86.5	87.7	89.5	88.1	84.6	82.72
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	54.6	54.9	56.6	57.7	58.3	57.4	58.4	59.3	60.9	57.9	55.00
	全国	56.4	56.5	57.9	57.2	57.8	58.1	58.8	59.1	59.9	58.3	54.24
	県	56.5	57.6	59.4	58.9	59.0	59.0	59.8	60.8	62.2	59.3	56.67



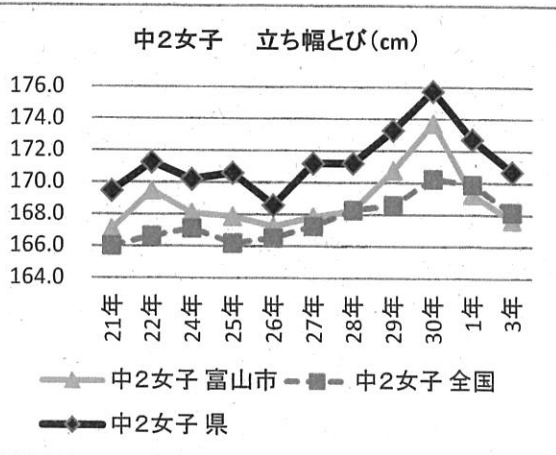
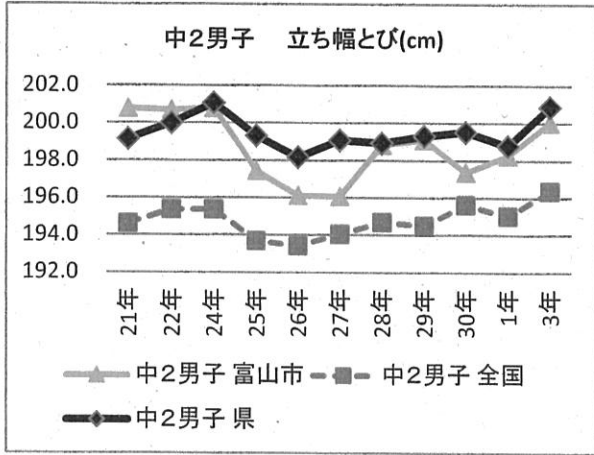
50m走(秒)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	8.00	8.00	8.10	7.95	8.05	8.00	8.01	7.99	8.04	8.06	8.04
	全国	8.05	8.04	8.01	8.04	8.03	8.01	8.03	7.99	7.99	8.02	8.01
	県	8.09	8.08	8.06	8.08	8.10	8.06	8.09	8.04	8.05	8.11	8.07
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	8.80	8.80	8.90	8.79	8.81	8.87	8.93	8.88	8.78	8.89	8.85
	全国	8.90	8.90	8.87	8.88	8.87	8.84	8.83	8.80	8.78	8.81	8.88
	県	8.92	8.84	8.90	8.89	8.94	8.90	8.93	8.88	8.81	8.89	8.90



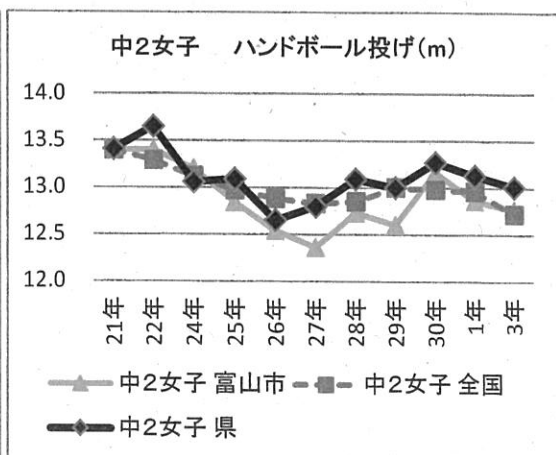
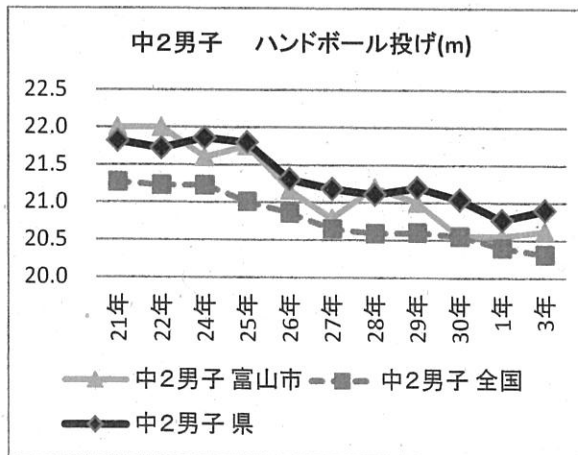
立ち幅とび(cm)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	200.8	200.7	200.8	197.5	196.1	196.1	198.8	199.1	197.4	198.3	200.04
	全国	194.6	195.4	195.4	193.7	193.4	194.1	194.7	194.5	195.6	195.0	196.36
	県	199.1	200.0	201.1	199.3	198.2	199.1	198.9	199.3	199.5	198.8	200.88
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	167.1	169.5	168.1	167.9	167.3	167.8	168.3	170.8	173.7	169.3	167.68
	全国	166.0	166.6	167.1	166.2	166.5	167.3	168.3	168.6	170.3	169.9	168.15
	県	169.5	171.3	170.2	170.6	168.6	171.2	171.2	173.3	175.8	172.8	170.71



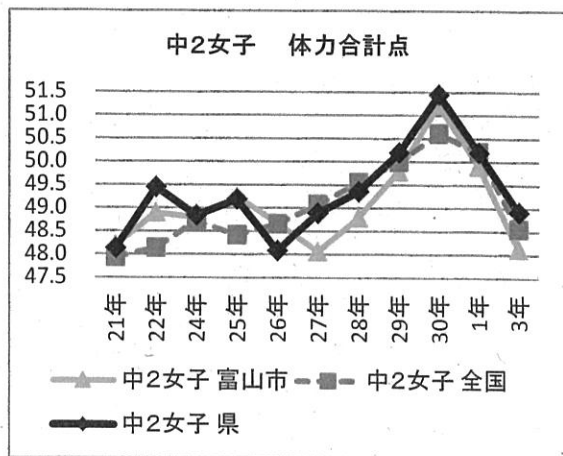
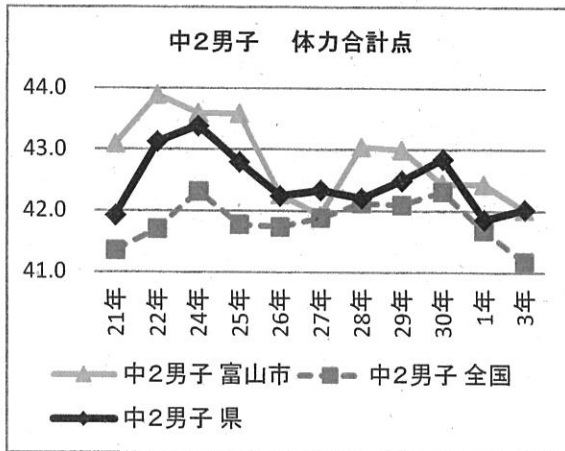
ハンドボール投げ(m)

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	22.0	22.0	21.6	21.8	21.2	20.8	21.2	21.0	20.6	20.6	20.62
	全国	21.3	21.2	21.2	21.0	20.9	20.7	20.6	20.6	20.6	20.4	20.31
	県	21.8	21.7	21.9	21.8	21.3	21.2	21.1	21.2	21.0	20.8	20.90
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	13.4	13.4	13.2	12.8	12.5	12.4	12.7	12.6	13.2	12.9	12.76
	全国	13.4	13.3	13.1	13.0	12.9	12.8	12.9	13.0	13.0	13.0	12.72
	県	13.4	13.7	13.1	13.1	12.7	12.8	13.1	13.0	13.3	13.1	13.01



体力合計点

		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2男子	富山市	43.1	43.9	43.6	43.6	42.3	41.9	43.1	43.0	42.5	42.4	42.03
	全国	41.4	41.7	42.3	41.8	41.7	41.9	42.1	42.1	42.3	41.7	41.18
	県	41.9	43.1	43.4	42.8	42.3	42.3	42.2	42.5	42.9	41.9	42.03
		21年	22年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	1年	3年
中2女子	富山市	48.2	48.9	48.8	49.3	48.7	48.1	48.8	49.8	51.2	49.9	48.13
	全国	47.9	48.1	48.7	48.4	48.7	49.1	49.6	50.0	50.6	50.2	48.56
	県	48.1	49.5	48.8	49.2	48.1	48.9	49.4	50.2	51.5	50.2	48.92



V 結果とその考察

1 実技の結果から

はじめに、全8種目を合計した数値である体力合計点を、全国平均値と比較すると、小学校5年の男女、中学校2年の男子（この後「小5男子」「小5女子」「中2男子」と記述）が全国平均値を上回ったが、中学校2年の女子（この後「中2女子」と記述）は、全国平均値を下回った。種目別にみると、小5男子では6種目、小5女子では4種目、中2男子では6種目、中2女子では3種目が全国平均を上回った。

しかし、右の表の種目では、それぞれ全国平均値を下回り、「握力」は小5男子以外、「長座体前屈」は中2男子以外、「50m走」は中2女子以外で、全国平均値をそれぞれ下回っている。

次に、新型コロナウイルス感染症の拡大前に実施された令和元年度の本市の結果と比較すると、小5男子の「長座体前屈」、中2男子の「握力」「長座体前屈」、中2女子の「50m走」では、記録を伸ばしているが、それ以外の種目は全て下降傾向が見られる。

〈全国平均値を下回った種目〉

小5男子	長座体前屈、50m走
小5女子	握力、上体起こし、長座体前屈、50m走
中2男子	握力、50m走
中2女子	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび

2 児童生徒質問紙から

今年度、スポーツ庁「全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」には「運動やスポーツに対する意識が高い児童生徒は、そうでない児童生徒と比べ、体力合計点が高く、また、1週間の総運動時間も長い傾向が見られる」との記述がある。本市においても、小5男女、中2男女すべてで同様の傾向が見られる。

また、本市の小5男女、中2男女が「運動やスポーツが楽しいと感じたときはいつなのか」の回答の割合としては、「友だちや仲間と一緒に活動できる」「小（中）学校入学前から体を動かすことが好きである」「すっきりした気分になる」の3項目がいずれも上位を占めており、全国の回答の割合と比較すると、本市が全国を上回っている。一方、同質問に対する項目で「先生にほめられてうれしい」と回答した本市の割合と全国の割合とを比較すると、小5男女、中2男女いずれの回答の割合もやや低い。

このことから、児童生徒一人一人が活動する中で、先生が具体的な評価をしたり、協働して活動する時間を毎授業で行うなど児童生徒がふれ合う場面を計画的に取り入れたりすることで楽しみながら活動することができ、体力の向上につながると考える。

また、本年度は「コロナ前と比べた運動やスポーツをする時間」について、「以前より時間が増

えた」「以前より時間が減った」「変化はない」の3択で答える調査であり、「以前より時間が増えた」と回答している割合は小5男女、中2男女いずれも全国の回答の割合を上回った。コロナの影響で以前と同じように運動やスポーツをする機会が減少している中で、本市では3割程度が「以前より時間が増えた」との回答をしており、コロナ禍であっても創意工夫をしながら限られた環境下で運動時間を確保することができていたことは、学校の指導と家庭や地域との連携があったからこそと考えられる。

3 学校質問紙から

「運動・スポーツが苦手な児童生徒向けの取り組み、性別に応じた取り組み」を「行っている」と答えた学校の割合は、小学校は全国平均より高い。中学校では、令和元年度調査で「行っている」と回答した割合と全国の回答の割合を比較すると差が-1.7ポイントであり、本年度は、-2.9ポイントと差が広がっている。中学校においても運動・スポーツが苦手な生徒に対して、個人の特性に応じた指導を心がける必要がある。

また、「調査結果を踏まえた授業の工夫・改善を行う（行う予定）」と答えた学校の割合は、小学校は全国平均と比べて高いが、中学校は低い。

これらの調査結果から児童生徒の実態把握に努め、課題解決に向け授業を中心として、学校生活の中で運動やスポーツに親しむ活動を充実させることが大切である。

4 児童生徒質問紙と学校質問紙との関連から

学校質問紙において、「体育の授業で努力を要する児童生徒がいる場合に、どのような取り組みをしているか」という質問に対する回答で、本市では「友だち同士で教え合いを促している」は小・中学校ともに上位を占めている。一方、児童生徒の質問紙には、「できないことができるようになったきっかけ」について問う質問があり、回答として割合が高かった項目は「友だちに教えてもらった」と「先生や友だちのまねをした」であった。

このことから、先生が子どもに対する手立てが児童生徒の学習の支えとして機能していることがうかがえる。授業において、児童生徒がデモンストレーションを見せたり、数人のグループで教え合う機会を設けたりする場を大切にしたい。また、一人1台端末も配備されており、児童生徒に対して動画でよい手本を示すことも有効な手立てとなる。

VI 今後の取り組み

調査結果の考察から、「運動やスポーツを楽しみと覚えること」が体力合計点や運動時間と関連していることを意識しながら、これまでと同様に、次の3点に継続して取り組むことが大切であると考えられる。

- ・ 自校の調査結果の分析と目標の設定
- ・ 体育（保健体育）科の授業の充実
- ・ 学校生活全体を通して、体力・運動能力向上や運動習慣の定着を図る取り組みの工夫

1 自校の調査結果の分析と目標の設定

(1) 自校の分析から課題を把握し、全校の目標を作成する。

本調査や「富山県児童生徒体力・運動能力調査」等の調査結果を分析し、各校の課題に応じた運動の機会を体育（保健体育）の授業や朝活動、運動部活動等に取り入れていくことが大切である。

各学校においては、今年度も「元気っ子育成計画」を作成しており、実態に応じて数値指標を挙げ、家庭と連携して課題解決に向けた具体的な取り組みを行っている。重点目標を数値化して具体化して取り組むことで、児童生徒自身が成果を感じられるようにするとともに、課題解決の方法が明確になり、主体的に体力向上に取り組むことができると考えられる。また、家庭や地域にも広く取り組みを発信することで、家庭や地域の理解と協力を得ながら進めていくことで効果的な活動となる。

(2) 自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する。

本市における、「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均は、表1のとおりであり、学年、性別を問わず「体力・運動能力向上の目標を立てていない」と回答した児童生徒の体力合計点に5ポイント以上の差がある。このことから、自分の記録を基に、児童生徒が自ら目標を設定する取り組みは、体力向上や運動習慣の定着につながると考えられる。

学年・性別	本市の「体力・運動能力向上の目標を立てている」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の「体力・運動能力向上の目標を立てていない」と答えた児童生徒の体力合計点の平均
小5 男子	55.2	48.5
小5 女子	57.3	52.3
中2 男子	43.7	37.2
中2 女子	50.2	43.3

また、学校質問紙調査において、「体育授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れている」と回答した割合は小中学校ともに全国の値を上回っており、「いつも取り入れている」と「だいたい取り入れている」を合わせると100%である。このことから、小中学校ともに授業

の目標を示すことは意識的に行われていることが分かる。

授業では学級全体の目標を示しつつ、児童生徒個人の目標を具体的にもたせ、授業の終わりには振り返りを行い、次の目標へとつなげていくよう継続して指導していく必要がある。

2 体育科（保健体育科）の授業の充実

(1) 活動場所や活動時間を確保する工夫をする。

児童が通る通路を別に確保した上で、グラウンドにソフトボール投げができるラインを引き、児童が授業開始前や休み時間など好きな時間に挑戦できる場となるように工夫した取り組みがあった。また、準備運動等の安全指導をしたのちに、児童同士がぶつからないように間隔を広く空けてマットを数多く設置し、後転や倒立など自分で選んだ種目の練習の時間と場所を十分に確保している取り組みもあった。

このように、安全指導を十分にした上で、児童生徒が「やってみたい」と思ったときに、すぐに取り組める場を提供したり、何度も挑戦できる時間を工夫して生み出したりすることで児童生徒の活動を確保することができる。

(2) 個人で実践する時間とグループ学習のバランスをとる。

学校質問紙調査において、「友達同士で教え合いを促している」と答えた割合は、小学校で83.6%、中学校で95.2%と大変高い割合である。これに呼応するように、「できなかったことができるようになったきっかけ」についての児童生徒の回答でも「友達に教えてもらったとき」の割合は小5男子以外で1位であった。授業中に先生がとった手立てによって、児童生徒が「できなかったこと」が「できること」になるきっかけを生み出すことができていることが読み取れる。

一方で、『授業中に自分で工夫して練習した』と答えた児童生徒の体力合計平均」と「本市の体力合計点の平均」を比較すると、表2となり、それぞれの学年男女平均点を2ポイント以上上回っている。

「できないことができるようになったきっかけ」の質問の回答としても「授業中に自分で工夫して練習した」の割合はそれぞれの学年男女において4位以上に入っている。このことから、児童生徒が自ら目標をもち、その課題解決に向けて自分なりの工夫や発想を活かして取り組む場を設定することも有効な手段である

<表2>本市の「できることができるようになったきっかけ」を問われて、「授業中に自分で工夫して練習した」と答えた児童生徒の体力合計点の平均と本市の体力合計点の平均の比較

学年・性別	本市の「授業中に自分で工夫して練習した」と答えた児童生徒の体力合計点の平均	本市の体力合計点の平均
小5男子	55.8	53.42
小5女子	58.4	55.98
中2男子	45.0	42.03
中2女子	51.8	48.13

ことが分かる。

授業においては、児童生徒個人の工夫や発想を活かしつつ、行き詰まったときには友だちの支えが得られるよう、個人で試行錯誤する場面とグループで学び合う場面の2つの活動をバランスよく取り入れていくことが重要であると言える。

3 学校生活全体を通じた体力・運動能力向上や運動習慣の定着を図る取り組みの工夫

(1) 学校全体で取り組む活動の設定をする。

朝や業間の時間に、50m走、ソフトボール投げ、縄跳びなど取り組む種目を学校全体で決め、「走・投・跳」の力をバランス良く培うため、運動する機会をつくり、体力や運動能力の向上や運動習慣の定着を図る例があった。また、コロナ禍の影響で、運動の機会が限られていることから家庭でもできる運動を動画等で配信して実施している事例もあった。

(2) スポーツ指導者派遣事業の活用をする。

小学校では、本市スポーツ健康課主催の「スポーツ指導者派遣事業」を活用し、スポーツ指導者が児童を直接指導する取り組みがある。今年度の活用実績は、以下のとおりである。

種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校	種目・運動領域等	派遣校
体づくり運動	16	マット運動	21	跳び箱運動	13
泳力向上	4	鉄棒	4	投力向上	7

利用した学校からは、「マット運動の導入として、動物歩きに例えた身体の動かし方をさせることで前転、後転、側方倒立回転の基礎となる身体の動きを自然とさせることができ、マット運動に苦手意識をもつ子どもにも楽しく参加させる手立てとなっていた」「子どもを技能別にグループ分けをし、指導員がグループに応じた指導をすることで、一人一人にレベルアップを実感させることができた」という感想があった。

専門的知識や技能をもつ外部人材を活用することで、児童が運動を楽しみながらできる喜び、達成感を味わう機会となっている。また、教員にとって専門的指導を学ぶ機会になっており、指導力向上に繋がっている。